

福岡県における介護保険施設の経営システムに関する調査 —民法改正と新型コロナウイルス感染症の影響について—

浅川 哲 郎

1. はじめに：調査の背景・目的

わが国では高齢社会を迎え、介護施設を利用する高齢者は今後も増える予想される。介護施設の経営の安定は、特に単身の高齢者にとってまさに生命戦と言ってもよいだろう。このような中で今年になって介護施設の経営に影響を与える事象が発生している。ひとつは2017年5月に成立した「民法の一部を改正する法律¹」が2020年4月1日から施行されたことで、同法は身元保証人制度の厳格化を定めている。新たな法律により従来は得られた保証が得られなくなる可能性が出てきている。もうひとつは春先からの新型コロナウイルス感染症の流行である。この感染症の影響により介護施設はこれまで経験したことがないような対応を迫られ、経営にも大きな影響を与えていることは想像に難くない。

本調査²では、施行後半年が経過した改正民法に関しては、介護施設の対応を明らかにし、身元保証に関する機能における外部組織との役割分担の現状を分析する。また新型コロナウイルス感染症の介護施設の経営への影響については、その影響の内容、公的な施策の評価、望まれる今後の外部組織との連携等について調査した。この2つの事象の影響を明らかにし、整理することによって今後の政策および介護施設の経営に資する示唆を得ることを目的とする。

2. 先行調査

わが国におけるこれまでの介護施設の身元保証人等に関する調査は、公益財団法人成年後見センター・リーガルサポートによる「病院・施設等における身元保証等に関する実態

¹ 詳細は法務省のホームページを参照。http://www.moj.go.jp/content/001254262.pdf から令和2年9月27日に引用。

² 今回の調査では福岡県保健医療介護部、(公社)福岡県老人福祉施設協議会、(公社)北九州高齢者福祉事業協会、(公社)福岡県介護老人保健施設協会の協力を得た。また民法改正による身元保証人制度の厳格化の質問については九州産業大学商学部 浅川哲郎ゼミナール出身の藤岳克仁君の協力を得ている。ここに記して謝意とした。もちろん本調査のいかなる誤りも責任は筆者に属するものである。

調査報告書³」（2015年）、消費者委員会による「身元保証等高齢者サポート事業に関する消費者問題についての調査報告⁴」（2017年）、第二東京弁護士会による「身元保証人に関する実態調査のためのアンケート集計結果報告書⁵」（2018年）、みずほ情報総研株式会社による「介護施設等における身元保証人等に関する調査研究事業⁶」（2018年）などが公表されている。しかし今年4月の改正民法施行後に身元保証人等に関して行われた調査は見受けられなく、新しい調査と考える。また新型コロナウイルス感染症の介護施設の経営への影響の調査についても、今年になって大きな問題になった事象だけに新しい調査と考えられよう。

3. 調査方法・回答率

福岡県下の「特別養護老人ホーム」「介護老人保健施設」「介護療養型医療施設」「介護医療院」のいわゆる「介護保険施設」の合計678施設の介護保険施設管理者に対して2020年8月に別添の調査票を送付した。前三つの施設の概要について第二東京弁護士会の調査によると、次のようになる⁷。

・特別養護老人ホーム：原則として65歳以上の者であって、身体上又は精神上著しい障がいがあるために常時の介護を必要とし、かつ、居宅においても常時の介護を受けることが困難な高齢者に対して、生活支援サービス・介護サービスを提供する老人福祉法・介護保険法上の施設。

・介護老人保健施設：原則として65歳以上の要介護者に対し、在宅復帰を目指して、看護、医学的管理下での介護、機能訓練等の必要な医療、日常生活上の世話をを行うことを目的とした介護保険法上の施設。

・介護療養型医療施設：原則として65歳以上の療養病床等を持つ病院又は診療所の介護保険適用部分に入院する要介護者に対し、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護その他の世話、機能訓練その他必要な医療を行うことを目的とする介護保険法上の施設。

³ https://www.legal-support.or.jp/akamon_regal_support/static/page/main/newstotics/mimotohoshohoukoku.pdf から令和2年9月27日に引用。

⁴ https://www.cao.go.jp/consumer/iinkaikouhyou/2017/houkoku/20170131_houkoku.html から令和2年9月27日に引用。

⁵ https://niben.jp/news/news_pdf/oshirase_20171029-1.pdf から令和2年9月27日に引用。

⁶ https://www.zenkeikyo.com/research/h_29_research.pdf から令和2年9月27日に引用。

⁷ https://niben.jp/news/news_pdf/oshirase_20171029-1.pdf から令和2年9月27日に引用。

介護医療院については2018年4月に創設されたもので、厚生労働省のホームページの説明では、長期的な医療と介護のニーズを併せ持つ高齢者を対象とし、「日常的な医学管理」や「看取りやターミナルケア」等の医療機能と「生活施設」としての機能を兼ね備えた施設である⁸。

①介護保険施設の経営システムに関する調査票送付先および回答件数

2020年9月20日の締め切りに対して198件（29.2パーセント）の回答を得ている。介護保険施設管理者は複数の施設を管理する場合も多いので、回答があった施設合計でいうと301施設（44.4パーセント）となる（表1参照）。今回の調査における分析では198件の回答をベースに行うものとする⁹。

回答件数の地理的な分布で見ると最も割合が高いのが朝倉地域の8件（47.1パーセント）、次いで北九州の56件（36.1パーセント）、久留米の22件（33.8パーセント）と続いている。なお本稿では比較対象の地域¹⁰として、対象施設数および回答件数から考えて、「福岡・糸島」、「久留米」、「北九州」の3地域を取り上げることとする。

表1：介護保険施設の経営システムに関する調査票送付先および回答件数

	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	介護医療院	合計（A）
福岡・糸島	98	35	10	7	150
糟屋	17	6	2	4	29
宗像	15	4	2	1	22
筑紫	17	8	4	1	30
朝倉	11	6	0	0	17
久留米	42	14	5	4	65
八女・筑後	16	7	0	0	23
有明	26	14	6	3	49
飯塚	25	9	3	3	40
直方・鞍手	11	11	3	1	26
田川	24	10	4	0	38
北九州	96	42	12	5	155
京築	20	13	0	1	34
	418	179	51	30	678

⁸ <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000196478.html> から令和2年9月27日に引用。

⁹ 介護保険施設管理者によっては10件程度の施設を管理する者もあり、その回答に件数相応のウェイトを置いて評価した場合、ひとりの管理者の意見が高く評価されすぎると考えられる。

¹⁰ 地域は二次医療圏を単位としている。

	回答件数 (B)	複数管理施設	合計施設 (C)	(B)／(A)	(C)／(A)
福岡・糸島	45	13	58	30.0%	38.7%
糟屋	9	6	15	31.0%	51.7%
宗像	7	5	12	31.8%	54.5%
筑紫	6	4	10	20.0%	33.3%
朝倉	8	2	10	47.1%	58.8%
久留米	22	16	38	33.8%	59.5%
八女・筑後	7	2	9	30.4%	39.1%
有明	9	3	12	18.4%	24.5%
飯塚	7	7	14	17.5%	35.0%
直方・鞍手	6	0	6	23.1%	23.1%
田川	7	4	11	18.4%	28.9%
北九州	56	38	94	36.1%	60.6%
京築	9	3	12	26.5%	35.3%
	198	103	301	29.2%	44.4%

②回答施設の地域別・形態別詳細

回答件数を介護保険施設の形態別で見ると「特別養護老人ホーム」が136件（32.5パーセント）、「介護老人保健施設」が48件（26.8パーセント）、「介護療養型医療施設」が5件（9.8パーセント）、「介護医療院」が8件（26.7パーセント）となっている。「介護療養型医療施設」は対象施設が51件と少ないため、回答件数も少なくなっている（表2参照）。

4. 民法改正の影響について

それでは民法改正による身元保証人制度の厳格化の介護保険施設への影響を分析してみよう。

①質問1について

「1. 民法改正による令和2年4月1日以降の連帯保証契約について、ご存知ですか？」の質問に対して、「① 知っている」と答えた施設が50件（26パーセント）存在するのに対して「② 知っているが、極度額は設定していない。」と答えた施設が82件（42パーセント）、「③ 知らない」と答えた施設も64件（33パーセント）あり、身元保証人制度の厳格化に対して対策を講じていないかもしくは規定改正そのものを認知していない施設が多いと感じられる。地域別では特に北九州が「③ 知らない」と答えた施設の割合が42.9パーセント（55件中24件）と同規定の認知度が低いという結果が出ている（表3参照）。

施設形態別に分析してみると、特別養護老人ホームでは「① 知っている」と答えた施設が22件（16パーセント）、「② 知っているが、極度額は設定していない。」と答えた施設

表 2 : 回答施設の地域別・形態別詳細

	合計	福岡・糸島	糟屋	宗像	筑紫	朝倉	久留米
2. 施設の形態は次のどれですか？該当項目を○で囲んでください。							
① 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	138	34	6	6	3	6	12
② 介護老人保健施設	48	8	1	2	2	2	6
③ 介護療養型医療施設	5	1	0	0	1	0	1
④ 介護医療院	8	2	2	0	0	0	3
⑤ その他 ⇒ ()	5	0	0	0	0	0	1
計	204	45	9	8	6	8	23
3. 施設の規模（定員）は次のどれですか？該当項目を○で囲んでください。							
① 50人以下	77	17	3	4	2	5	13
② 51人以上100人以下	102	21	4	3	4	3	10
③ 101人以上200人以下	20	6	2	1	0	0	0
④ 201人以上	2	1	0	0	0	0	0
計	201	45	9	8	6	8	23
4. 所属団体は次のどれですか？該当項目を○で囲んでください。							
①（公社）福岡県老人福祉施設協議会	85	25	5	5	2	6	10
②（公社）北九州高齢者福祉事業協会	32	0	0	0	0	0	0
③（公社）福岡県介護老人保健施設協会	47	8	2	2	2	2	6
④ その他 ⇒ ()	14	5	0	0	0	0	4
計	178	38	7	7	4	8	20

※施設によっては複数の形態を有するものもある。またその他の所属団体には福岡市や久留米市など地域の協議会をあげる施設があった。

※複数の施設をまとめて回答することもあるので互いの数値は一致しない。

	八女・筑後	有明	飯塚	直方・鞍手	田川	北九州	京築
2. 施設の形態は次のどれですか？該当項目を○で囲んでください。							
① 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	5	3	6	4	6	40	7
② 介護老人保健施設	2	3	2	2	2	14	2
③ 介護療養型医療施設	0	1	0	0	0	1	0
④ 介護医療院	0	1	0	0	0	0	0
⑤ その他 ⇒ ()	0	1	1	0	0	2	0
計	7	9	9	6	8	57	9
3. 施設の規模（定員）は次のどれですか？該当項目を○で囲んでください。							
① 50人以下	2	3	4	3	3	13	5
② 51人以上100人以下	5	6	2	3	5	32	4
③ 101人以上200人以下	0	0	1	0	0	10	0
④ 201人以上	0	0	0	0	0	1	0
計	7	9	7	6	8	56	9
4. 所属団体は次のどれですか？該当項目を○で囲んでください。							
①（公社）福岡県老人福祉施設協議会	5	3	5	3	5	5	6
②（公社）北九州高齢者福祉事業協会	0	0	0	0	0	32	0
③（公社）福岡県介護老人保健施設協会	2	2	2	2	2	13	2
④ その他 ⇒ ()	0	0	1	0	0	4	0
計	7	5	8	5	7	54	8

設が61件（45パーセント）、「③ 知らない」と答えた施設が54件（39パーセント）であり、全体の平均と比較して規定改正の認知度が低い（表4参照）。これに対して介護老人保健施設では「① 知っている」と答えた施設が23件（49パーセント）、「② 知っているが、極度額は設定していない。」と答えた施設が18件（38パーセント）、「③ 知らない」と答えた施設が6件（13パーセント）であり、より対応が進んでいると指摘できよう（表5参照）。

規模別に分析してみると、50人以下の施設では「① 知っている」と答えた施設が16件（21パーセント）、「② 知っているが、極度額は設定していない。」と答えた施設が29件（38パーセント）、「③ 知らない」と答えた施設が31件（41パーセント）であり規定改正を認知していない施設が多い（表8参照）。51人以上100人以下の施設では、「① 知って

いる」と答えた施設が29件（29パーセント）、「② 知っているが、極度額は設定していない。」と答えた施設が48件（48パーセント）、「③ 知らない」と答えた施設が24件（24パーセント）であり、「③ 知らない」と答えた施設の割合が減少している（表9参照）。

また極度額の設定基準については利用料の6ヶ月から1年分、金額としては30万円から200万円の範囲で決定している施設が多かった（表12参照）。

②質問2について

「2. 身元引受人と連帯保証人との様々なリスクに対し、入居時に審査を実施していますか？」の質問に対して、「① 実施している」と答えた施設が33件（17パーセント）、「② 実施していない」と答えた施設が165件（83パーセント）あった。この項目は地域別の特徴は発見できなかった（表3参照）。

施設形態別に分析してみると、特別養護老人ホームでは「① 実施している」と答えた施設が17件（12パーセント）、「② 実施していない」と答えた施設が121件（88パーセント）であり、全体の平均と比較して実施率が若干低い（表4参照）。これに対して介護老人保健施設では「① 実施している」と答えた施設が13件（27パーセント）、「② 実施していない」と答えた施設が35件（73パーセント）であり、より実施率が高いと指摘できよう（表5参照）。

規模別に分析してみると、50人以下の施設では「① 実施している」と答えた施設が9件（12パーセント）、「② 実施していない」と答えた施設が68件（88パーセント）である（表8参照）。51人以上100人以下の施設では、「① 実施している」と答えた施設が19件（19パーセント）、「② 実施していない」と答えた施設が83件（81パーセント）である（表9参照）。101人以上200人以下の施設では、「① 実施している」と答えた施設が4件（20パーセント）、「② 実施していない」と答えた施設が16件（80パーセント）である（表10参照）。この項目は規模が大きくなると実施率が高くなると指摘できる。

また入居時に審査を行う審査部署は、生活支援部相談課や入所判定会議（委員会）といった組織名をあげる施設が多かった（表13参照）。

③質問3について

「3. 入居後に身元引受人と連絡が取れるかなど、定期的な確認を行っていますか？」の質問に対して、「① 行っている」と答えた施設が153件（78パーセント）存在するのに対して「② 行っていない」と答えた施設が43件（22パーセント）あった。この項目は地

域別の特徴は発見できなかった（表3参照）。

施設形態別に分析してみると、特別養護老人ホームでは「① 行っている」と答えた施設が109件（80パーセント）、「② 行っていない」と答えた施設が28件（20パーセント）である（表4参照）。これに対して介護老人保健施設では「① 行っている」と答えた施設が35件（74パーセント）、「② 行っていない」と答えた施設が12件（26パーセント）である（表5参照）。この項目は施設形態別に差はあまりないと考えられる。

規模別に分析してみると、50人以下の施設では「① 行っている」と答えた施設が62件（81パーセント）、「② 行っていない」と答えた施設が15件（19パーセント）である（表8参照）。51人以上100人以下の施設では、「① 行っている」と答えた施設が77件（76パーセント）、「② 行っていない」と答えた施設が24件（24パーセント）である（表9参照）。101人以上200人以下の施設では、「① 行っている」と答えた施設が15件（79パーセント）、「② 行っていない」と答えた施設が4件（21パーセント）である（表10参照）。この項目は規模が異なっても差はあまりないと考えられる。

④質問4について

「4. 過去に家賃や管理費などの滞納者が出たことがありますか？」の質問に対して、「① 出たことはない」と答えた施設が49件（25パーセント）存在するのに対して「② 出たことがある」と答えた施設が149件（75パーセント）あった。地域的には「① 出たことはない」と答えた施設が久留米で40.9パーセント（22件中9件）と高く、北九州が14.3パーセント（56件中8件）と低かった（表3参照）。

施設形態別に分析してみると、特別養護老人ホームでは「① 出たことはない」と答えた施設が37件（27パーセント）、「② 出たことがある」と答えた施設が101件（73パーセント）である（表4参照）。これに対して介護老人保健施設では「① 出たことはない」と答えた施設が5件（10パーセント）、「② 出たことがある」と答えた施設が43件（90パーセント）である（表5参照）。滞納者が出る確率は介護老人保健施設において高いと指摘できる。

規模別に分析してみると、50人以下の施設では「① 出たことはない」と答えた施設が29件（38パーセント）、「② 出たことがある」と答えた施設が48件（62パーセント）である（表8参照）。51人以上100人以下の施設では、「① 出たことはない」と答えた施設が16件（16パーセント）、「② 出たことがある」と答えた施設が86件（84パーセント）である（表9参照）。101人以上200人以下の施設では、「① 出たことはない」と答えた施設が

5件（25パーセント）、「② 出たことがある」と答えた施設が15件（75パーセント）である（表10参照）。滞納者が出る確率は51人以上100人以下の施設において高いと指摘できる。

滞納時の請求の手順としては、電話・文書で請求という回答が圧倒的に多く、身元引受人との協議等も多く見受けられた（表14参照）。

⑤質問5について

「5. 身元引受人や連帯保証人の該当者がいない入居希望者が来た場合、どのように対応していますか？」の質問に対して、「①入居を断っている」と答えた施設が44件（27パーセント）存在するのに対して「②条件付きで入居を受け入れている」と答えた施設が122件（73パーセント）あった。この項目は地域的な差が大きく、「①入居を断っている」と答えた施設が福岡・糸島で17.1パーセント（41件中7件）、久留米が38.9パーセント（18件中7件）、北九州が23.3パーセント（43件中10件）となっている（表3参照）。

施設形態別に分析してみると、特別養護老人ホームでは「①入居を断っている」と答えた施設が24件（21パーセント）、「②条件付きで入居を受け入れている」と答えた施設が93件（79パーセント）である（表4参照）。これに対して介護老人保健施設では「①入居を断っている」と答えた施設が16件（39パーセント）、「②条件付きで入居を受け入れている」と答えた施設が25件（61パーセント）である（表5参照）。入居を断る確率は、介護老人保健施設で高くなっている。

規模別に分析してみると、50人以下の施設では「①入居を断っている」と答えた施設が19件（29パーセント）、「②条件付きで入居を受け入れている」と答えた施設が46件（71パーセント）である（表8参照）。51人以上100人以下の施設では、「①入居を断っている」と答えた施設が21件（25パーセント）、「②条件付きで入居を受け入れている」と答えた施設が64件（75パーセント）である（表9参照）。101人以上200人以下の施設では、「①入居を断っている」と答えた施設が4件（24パーセント）、「②条件付きで入居を受け入れている」と答えた施設が13件（76パーセント）である（表10参照）。この項目は規模が小さいほど入居を断る率が高くなっている。

身元引受人や連帯保証人の該当者がいない入居希望者が来た場合の受け入れる条件については、後見人の依頼という回答が最も多く、行政と相談するという回答も複数あった（表15参照）。

⑥質問6について

「6. 身元引受を外部の組織に委託していますか?」の質問に対して、「①委託している」と答えた施設が21件（11パーセント）存在するのに対して「②委託していない」と答えた施設が171件（89パーセント）あった。地域的には「①委託している」と答えた施設が福岡・糸島では4.8パーセント（42件中2件）と低く、北九州で18.2パーセント（55件中10件）と高かった（表3参照）。

施設形態別に分析してみると、特別養護老人ホームでは「①委託している」と答えた施設が15件（11パーセント）、「②委託していない」と答えた施設が118件（89パーセント）である（表4参照）。これに対して介護老人保健施設では「①委託している」と答えた施設が5件（10パーセント）、「②委託していない」と答えた施設が43件（90パーセント）である（表5参照）。

規模別に分析してみると、50人以下の施設では「①委託している」と答えた施設が4件（5パーセント）、「②委託していない」と答えた施設が70件（95パーセント）である（表8参照）。51人以上100人以下の施設では、「①委託している」と答えた施設が13件（13パーセント）、「②委託していない」と答えた施設が85件（87パーセント）である（表9参照）。101人以上200人以下の施設では、「①委託している」と答えた施設が4件（19パーセント）、「②委託していない」と答えた施設が17件（81パーセント）である（表10参照）。この項目は規模が大きいほど委託する率が高くなっている。

身元引受に関して外部の組織に求める機能としては施設との緊密な連携や身元引受などをあげる施設があった（表16参照）。

⑦質問7について

「7. 連帯保証に関する財務リスクを保証会社等、外部の組織に委託していますか?」の質問に対して、「①委託している」と答えた施設が8件（4パーセント）存在するのに対して「②委託していない」と答えた施設が186件（96パーセント）あった。この項目は地域別の特徴は発見できなかった（表3参照）。

施設形態別に分析してみると、特別養護老人ホームでは「①委託している」と答えた施設が3件（2パーセント）、「②委託していない」と答えた施設が131件（98パーセント）である（表4参照）。これに対して介護老人保健施設では「①委託している」と答えた施設が4件（8パーセント）、「②委託していない」と答えた施設が44件（92パーセント）である（表5参照）。

規模別に分析してみると、50人以下の施設では「①委託している」と答えた施設が無く、全ての施設が「②委託していない」と答えている（表8参照）。51人以上100人以下の施設では、「①委託している」と答えた施設が5件（5パーセント）、「②委託していない」と答えた施設が96件（95パーセント）である（表9参照）。101人以上200人以下の施設では、「①委託している」と答えた施設が2件（10パーセント）、「②委託していない」と答えた施設が18件（90パーセント）である（表10参照）。

連帯保証に関して外部の組織に求める機能としては、債務の買取や財産管理などがあった（表17参照）。

5. 新型コロナウイルス感染症の影響について

次に新型コロナウイルス感染症の介護保険施設への影響を分析することとする。

①質問1について

「1. 新型コロナウイルスによる経営への影響はありましたか？」の質問に対して、「①なかった。」と答えた施設が47件（24パーセント）存在するのに対して「②あった。」と答えた施設が149件（76パーセント）あり、新型コロナウイルスによって影響を受けた介護保険施設が多数存在していると判断できる。地域別では特に久留米が「②あった。」と答えた施設の割合が95.5パーセント（22件中21件）と影響を受けた施設が特に多いという結果が出ている（表18参照）。

施設形態別に分析してみると、特別養護老人ホームでは「①なかった。」と答えた施設が39件（28パーセント）、「②あった。」と答えた施設が98件（72パーセント）である（表19参照）。これに対して介護老人保健施設では「①なかった。」と答えた施設が8件（17パーセント）に対し、「②あった。」と答えた施設が40件（83パーセント）であり、より影響を受けていると指摘できよう（表20参照）。

規模別に分析してみると、50人以下の施設では「①なかった。」と答えた施設が22件（29パーセント）に対し、「②あった。」と答えた施設が55件（71パーセント）であった（表23参照）。51人以上100人以下の施設では、「①なかった。」と答えた施設が23件（23パーセント）に対し、「②あった。」と答えた施設が78件（77パーセント）である（表24参照）。また101人以上200人以下の施設では、「①なかった。」と答えた施設が3件（15パーセント）、「②あった。」と答えた施設が17件（85パーセント）である（表25参照）。規模が大きくな

るほど影響を受けた施設の比率が高くなっている。

②質問2について

「2. 新型コロナウイルスによる経営への影響がなかった要因は何ですか？」の質問は上記の質問1において「①なかった。」と答えた施設に対して投げかけられた質問であるが、「①周囲の地域で感染者が発生しなかった。」と回答した施設が最も多く24件、「②感染症に対応する内部のシステムが適切に機能していた。」と回答した施設が22件、「③常時、組織の情報を公開していたため地域の信頼を得ていた。」と回答した施設が8件であった。本問は複数回答が可能な設定であった（表18参照）。

施設形態別に分析してみると、特別養護老人ホームでは「①周囲の地域で感染者が発生しなかった。」と回答した施設が最も多く20件、「②感染症に対応する内部のシステムが適切に機能していた。」と回答した施設が19件、「③常時、組織の情報を公開していたため地域の信頼を得ていた。」と回答した施設が6件であった（表19参照）。これに対して介護老人保健施設では「①周囲の地域で感染者が発生しなかった。」と回答した施設が最も多く5件、「②感染症に対応する内部のシステムが適切に機能していた。」と回答した施設が3件、「③常時、組織の情報を公開していたため地域の信頼を得ていた。」と回答した施設が2件であった（表20参照）。

規模別に分析してみると、50人以下の施設では「①周囲の地域で感染者が発生しなかった。」と回答した施設が最も多く11件、「②感染症に対応する内部のシステムが適切に機能していた。」と回答した施設が10件、「③常時、組織の情報を公開していたため地域の信頼を得ていた。」と回答した施設が5件であった（表23参照）。これに対して51人以上100人以下の施設では、「①周囲の地域で感染者が発生しなかった。」と回答した施設が最も多く13件、「②感染症に対応する内部のシステムが適切に機能していた。」と回答した施設が10件、「③常時、組織の情報を公開していたため地域の信頼を得ていた。」と回答した施設が3件であった（表24参照）。この項目に関しては施設形態別および規模別の回答の比率に違いがほとんどないように感じられる。

「④その他（具体的に）」を選択し、具体例を記入した回答の中には、「面会謝絶にした」や「入所施設であるため」等の要因があげられている（表27参照）。

③質問3について

「3. 新型コロナウイルスによる経営への影響は、経営のどの部分に発生しています

か？」の質問は上記の質問2において「②あった。」と答えた施設に対して投げかけられた質問であるが、「③職員のモチベーションの部分。」と回答した施設が最も多く107件、「②入居者の募集の部分。」と回答した施設が101件、「①入居者への介護サービス提供の部分。」と回答した施設が98件であった。本問は複数回答が可能な設定であった（表18参照）。

施設形態別に分析してみると、特別養護老人ホームでは「③職員のモチベーションの部分。」と回答した施設が最も多く74件、「①入居者への介護サービス提供の部分。」と回答した施設が69件、「②入居者の募集の部分。」と回答した施設が68件であった（表19参照）。これに対して介護老人保健施設では「②入居者の募集の部分。」と回答した施設が最も多く26件、「③職員のモチベーションの部分。」と回答した施設が23件、「①入居者への介護サービス提供の部分。」と回答した施設が22件であった（表20参照）。

規模別に分析してみると、50人以下の施設では「③職員のモチベーションの部分。」と回答した施設が最も多く43件、「①入居者への介護サービス提供の部分。」と回答した施設が41件、「②入居者の募集の部分。」と回答した施設が33件であった（表23参照）。これに対して51人以上100人以下の施設では、「②入居者の募集の部分。」と回答した施設が最も多く55件、「③職員のモチベーションの部分。」と回答した施設が50件、「①入居者への介護サービス提供の部分。」と回答した施設が46件であった（表23参照）。更に101人以上200人以下の施設では、①から③までの3つの選択肢を選んだ施設が11件と同じであった（表25参照）。

「④その他（具体的に）」を選択し、具体例を記入した回答は多様であるが、「衛生用品等の購入のためにコストが拡大した」などの財務的視点、「職員のストレス」等の人事管理の視点、また「外来部門の閉鎖」等の営業の視点が多くあげられている（表28参照）。

④質問4について

「4. 今後の組織運営に関して、感染病予防の他に留意する点を順位付けするとどうなりますか？」の質問に対して、「職員のモチベーションの維持。」が3.6ポイントで最も高く、「入居者家族との連携強化。」3.2ポイント、「施設の入居者の確保・マーケティング。」2.9ポイント、「施設内の原価管理の厳正化。」と「周辺地域との情報交換。」が1.8ポイントとなっている。この項目は地域的な差があって、福岡・糸島が、「職員のモチベーションの維持。」が3.8ポイント、次に「施設の入居者の確保・マーケティング。」の3.0ポイントとなるのに対し、久留米で最もポイントが高いのが「入居者家族との連携強化。」の3.4ポイントで「職員のモチベーションの維持。」が3.2ポイントで続いている。北九州は、「職

員のモチベーションの維持。」が3.7ポイント、「入居者家族との連携強化。」が3.4ポイントで続いている（表18参照）。なおこの質問4から質問6については、回答の①=最も重要を5ポイント、②=次に重要を4ポイント、と数値換算し1施設あたりの平均を求めている。数値が高いほど評価が高いことになる。

施設形態別に分析してみると、特別養護老人ホームでは「職員のモチベーションの維持。」が3.7ポイントで最も高く、「入居者家族との連携強化。」3.3ポイントで続いている（表19参照）。これに対して介護老人保健施設では「施設の入居者の確保・マーケティング。」の3.3ポイントが最も高く、「施設内の原価管理の厳正化。」と「職員のモチベーションの維持。」とが同じ3.2ポイントで続いている（表20参照）。

規模別に分析してみると、50人以下の施設では「職員のモチベーションの維持。」が3.5ポイントで最も高く、「入居者家族との連携強化。」が3.0ポイントで続いている（表23参照）。これに対して51人以上100人以下の施設では、「入居者家族との連携強化。」と「職員のモチベーションの維持。」が同じ3.5ポイントで最も高く、次に「施設の入居者の確保・マーケティング。」の2.9ポイントとなっている（表24参照）。

「その他（具体的に ）」を選択し、具体例を記入した回答の中には医療との連携や経営計画の見直しなど、経営の仕組みのあり方を考えるものが見受けられた（表29参照）。

⑤質問5について

「5. 今回の感染症への対応を踏まえて、今後、外部との連携で強化したい組織は何ですか？」の質問に対して、「保健所などの行政機関。」が4.0ポイントで最も高く、「同業の介護施設。」が3.2ポイント、「大学病院などの拠点病院。」と「医療機器・資材メーカー。」が同じ2.3ポイント、「金融機関。」が0.8ポイントとなっている。この項目は地域的な差がほとんどなく久留米において、「保健所などの行政機関。」が4.1ポイント、「同業の介護施設。」が3.9ポイントと差が縮まっている位が目立つ程度である（表18参照）。

施設形態別に分析してみると、特別養護老人ホームでは「保健所などの行政機関。」が4.2ポイントで最も高く、「同業の介護施設。」3.2ポイントで続いている（表19参照）。しかし介護老人保健施設では「保健所などの行政機関。」の3.8ポイント、「同業の介護施設。」が3.7ポイントではほぼ同じである（表20参照）。

規模別に分析してみても、「保健所などの行政機関。」と「同業の介護施設。」の順序は同じで、50人以下の施設ではそれぞれ3.9ポイント、3.1ポイント（表23参照）、51人以上100人以下の施設では、同4.0ポイント、3.3ポイントとなっている（表24参照）。

「その他（具体的に ）」を選択し、具体例を記入した回答の中には協力関係にある医療機関や保険者をあげる回答が複数あった（表30参照）。

⑥質問6について

「6. 今後の介護施設の運営の財源として望ましいと考えるものを順位付けするとどうなりますか？」の質問に対して、「介護保険」が4.4ポイントで最も高く、「利用者負担」が2.8ポイント、「租税：消費税」が2.3ポイント、「租税：所得税・法人税等の直接税」が1.8ポイントとなっている。この項目も地域的な差がほとんどなく久留米において、「租税：消費税」が2.6ポイント、「利用者負担」が2.1ポイントと2位と3位の順位が逆になっているのが目立つ程度である（表18参照）。

施設形態別に分析してみると、特別養護老人ホームでは「介護保険」が4.4ポイントで最も高く、「利用者負担」2.9ポイントで続いている（表19参照）。しかし介護老人保健施設では「介護保険」の4.4ポイント、「利用者負担」と「租税：消費税」が2.6ポイントで同じである（表20参照）。

規模別に分析してみると、50人以下の施設では「介護保険」が4.4ポイントで最も高く、「利用者負担」が2.9ポイントで続いている（表23参照）。これに対して51人以上100人以下の施設では、「介護保険」が4.3ポイント、「利用者負担」が2.85ポイントとなっている。50人以下の施設および51人以上100人以下の施設ともに久留米では「租税：消費税」が「利用者負担」を上回り2位である点が注目される（表24参照）。

「その他（具体的に ）」を選択し、具体例を記入した回答の中には介護報酬の引き上げや社会保障国債の発行などがあった。

⑦質問7について

「7. 今回の新型コロナウイルスへの行政（国、県、市町村を問わない）の介護施設への様々な対応・施策で①良かったと考えるところ、と②悪かったと考えるところを下記にお書きください。」の質問は記述式でありストレートな意見を知ることができた。

ここで「①良かったと考えるところ」は、不足しているマスクや消毒等の感染症予防の資材の提供や慰労金や包括補助金などの資金的な援助をあげる施設管理者が多かった。また「②悪かったと考えるところ」には布マスク（いわゆるアベノマスク）の配布や検査体制の不備、感染症予防のための資材の不足等をあげる施設管理者が多かった。また医療機関と比較して介護施設へのサポートの不足を指摘する意見も目立った（表31参照）。

6. おわりに

福岡県では令和2年10月8日に新型コロナウイルスによる感染者数が大幅に減ったことを受け、医療機関が病床確保に入るための目安となる福岡県独自の「福岡コロナ警報」を解除している。新型コロナウイルス感染者急増を受け8月5日にこの警報を出したが、9月中旬以降は新たな感染者が1桁台で推移し、病症稼働率も警報の基準を大きく下回っていた¹¹。しかしこれらの指標は主に医療機関をベースに設定しており、本調査で対象とした介護施設に焦点を当てたものではない。介護施設における苦境はまだ続いていると考えるべきでその対策は考慮すべきであろう。また今回の新型コロナウイルス感染症のように新しい感染症の場合は、治療法が確立するまで時間が必要であり、その間にはマスクや消毒液のような医療資材に頼ることになる。現在はその流通に課題が生じている訳であり、米国におけるGPO（Group Purchasing Organizations）のような仕組みを検討すべきかもしれない¹²。

また民法改正による身元保証人制度の厳格化に対する介護保険施設の対応はまだ緒に就いたばかりと言えよう。今回の調査では3割以上の介護保険施設がその改正さえ認識していない結果となった。この問題は直ぐに介護保険施設の経営に跳ね返って来る問題ではないが、まずは民法改正の内容を正確に理解し、各施設が取り得る対策の中で最良の選択をするよう検討を重ねるべきである。

¹¹ <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/covid-19-portal.html#c 1-2>から令和2年10月10日に引用。

¹² 詳しくは浅川哲郎（2020）「米国医療におけるGPO（group purchasing organizations）について」九州産業大学『商経論叢』第61巻第1号45頁 - 64頁参照。

表 4：形態別集計：特別養護老人ホーム

回答件数	福岡・糸島	柳井	筑紫	筑紫	明善	久留米	八女・京橋	有明	藤家	遊方・鞍手	田川	北九州	京橋	合計	各項目内で の比率
	34	6	6	3	6	12	5	3	6	4	6	40	7	138	
<p>Ⅱ. 本年の月別施設正による身元保証人制度の稼働化について質問します。</p> <p>1. 施設正による各2月1日以降の逐月保証期間について、ご存知ですか？該当項目を○で囲んでください。また、ご存知の場合は、稼働額をどのような基準で設定しましたか？</p> <p>① 知っている ⇒ 稼働額の固定基準 ()</p> <p>② 知っているが、稼働額は設定していない。</p> <p>③ 知らない</p> <p>2. 身元引受人と運用保証人の格差をナラスタに封じ、入居時に審査を実施していますか？該当項目を○で囲んでください。また実施している場合は、審査を行う部署はどこですか？</p> <p>① 実施している ⇒ 審査部署 ()</p> <p>② 実施していない</p> <p>3. 入居後に身元引受人と連絡が取れるかなど、定期的な確認を行っていますか？該当項目を○で囲んでください。</p> <p>① 行っていない</p> <p>② 行っている</p> <p>4. 週法に家族や管理費などの滞納者が発生することがあります。該当項目を○で囲んでください。また、滞納に滞納が発生した場合の請求はどのような手順で行いますか？</p> <p>① 出たことはない</p> <p>② 出たことがある ⇒ 滞納時の請求の手順 ()</p> <p>5. 身元引受人や運用保証人の滞納者がいない入居希望者が来た場合、どのように対応していますか？該当項目を○で囲んでください。</p> <p>① 入居を断っている</p> <p>② 条件付きで入居を認めている ⇒ 条件とは何ですか？ ()</p> <p>6. 身元引受人を外部の組織に委託していますか？該当項目を○で囲んでください。また委託する場合は (現在、委託している場合も含みます) に外部の組織に求める機能は何ですか？</p> <p>① 委託している</p> <p>② 委託していない</p> <p>⇒ 外部の組織に求める機能 ()</p> <p>7. 運用保証に関する財務リスクを削減会社等、外部の組織に委託していますか？該当項目を○で囲んでください。また委託する場合 (現在、委託している場合も含みます) に外部の組織に求める機能は何ですか？</p> <p>① 委託している</p> <p>② 委託していない</p> <p>⇒ 外部の組織に求める機能 ()</p>															
	11	0	2	0	0	3	0	1	0	2	0	0	3	22	16%
	14	3	2	2	4	5	4	1	3	0	2	19	2	61	45%
	9	3	2	1	2	4	1	1	3	2	4	20	2	54	39%
	4	0	2	0	1	1	0	2	0	0	0	6	1	17	12%
	30	6	4	3	5	11	5	1	6	4	6	34	6	121	88%
	24	5	6	3	6	8	4	2	5	3	5	31	7	109	80%
	10	1	0	0	0	4	1	1	1	1	1	8	0	28	20%
	9	3	0	1	2	6	3	0	2	0	3	5	3	37	27%
	25	3	6	2	4	6	2	3	4	4	3	35	4	101	73%
	6	2	0	1	1	2	0	1	1	1	1	7	1	24	21%
	26	3	5	1	5	8	5	2	3	3	3	26	5	93	79%
	2	1	1	1	1	2	0	0	0	0	1	6	0	15	11%
	29	6	5	2	5	9	5	3	6	4	4	33	7	118	89%
	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	2%
	30	6	5	3	6	12	4	3	6	4	5	40	7	131	98%

表 6：形態別集計：介護療養型医療施設

調査件数	福岡・糸島	柳井	宗像	筑紫	朝倉	久留米	八女・京橋	有明	鹿野	田川	北九州	京橋	合計	各項目内で の比率
Ⅶ. 本人の居住状況による身元保証人制度の導入について質問します。 Ⅶ.1 施設にによる各認知症利用者の身元保証制度について、ご存知ですか？該当項目を○で囲んでください。また、ご存知の場合は、制度導入の具体的な基準はどのような基準で設定しましたか？ ① 知っている ⇒ 施設側の設定基準 () ② 知っているが、制度導入は設定していない。 ③ 知らない	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	5	
① 知っている ⇒ 施設側の設定基準 () ② 知っているが、制度導入は設定していない。 ③ 知らない	1			1		1		1			1		2	40%
① 知っている ⇒ 施設側の設定基準 () ② 知っているが、制度導入は設定していない。 ③ 知らない	1			1		1		1			1		2	40%
① 知っている ⇒ 施設側の設定基準 () ② 知っているが、制度導入は設定していない。 ③ 知らない	1			1		1		1			1		1	20%
① 知っている ⇒ 施設側の設定基準 () ② 知っているが、制度導入は設定していない。 ③ 知らない	1			1		1		1			1		1	20%
① 知っている ⇒ 施設側の設定基準 () ② 知っているが、制度導入は設定していない。 ③ 知らない	1			1		1		1			1		4	80%
① 知っている ⇒ 施設側の設定基準 () ② 知っているが、制度導入は設定していない。 ③ 知らない	1			1		1		1			1		5	100%
① 知っている ⇒ 施設側の設定基準 () ② 知っているが、制度導入は設定していない。 ③ 知らない	1			1		1		1			1		0	0%
① 知っている ⇒ 施設側の設定基準 () ② 知っているが、制度導入は設定していない。 ③ 知らない	1			1		1		1			1		3	60%
① 知っている ⇒ 施設側の設定基準 () ② 知っているが、制度導入は設定していない。 ③ 知らない	1			1		1		1			1		2	40%
① 知っている ⇒ 施設側の設定基準 () ② 知っているが、制度導入は設定していない。 ③ 知らない	1			1		1		1			1		1	33%
① 知っている ⇒ 施設側の設定基準 () ② 知っているが、制度導入は設定していない。 ③ 知らない	1			1		1		1			1		2	67%
① 知っている ⇒ 施設側の設定基準 () ② 知っているが、制度導入は設定していない。 ③ 知らない	1			1		1		1			1		0	0%
① 知っている ⇒ 施設側の設定基準 () ② 知っているが、制度導入は設定していない。 ③ 知らない	1			1		1		1			1		4	100%
① 知っている ⇒ 施設側の設定基準 () ② 知っているが、制度導入は設定していない。 ③ 知らない	1			1		1		1			1		2	40%
① 知っている ⇒ 施設側の設定基準 () ② 知っているが、制度導入は設定していない。 ③ 知らない	1			1		1		1			1		3	60%

表 8 : 規模別集計 : 50人以下

	福岡・糸島	柳井	宗像	筑紫	朝倉	久留米	八女・京橋	有明	飯塚	豊方・鞍手	田川	北九州	京橋	合計	各項目内で の比率
	17	3	4	2	5	13	2	3	4	3	3	13	5	77	
	調査件数														
Ⅱ. 本年4月法改正による身元保証人制度の廃止について質問します。															
1. 法改正による各認知症1日1回以上の通所療育について、ご存知ですか? 該当項目を○で囲んでください。また、ご存続の場合は、制度額をどのような基準で設定しましたか?															
① 知っている ⇒ 制度額の設定基準 ()	4	0	1	0	0	3	0	2	0	3	0	1	2	16	21%
② 知っているが、制度額は設定していない。	7	2	1	2	3	6	2	0	1	0	2	2	1	29	38%
③ 知らない	6	1	1	0	2	4	0	1	3	0	1	10	2	31	41%
2. 身元引受人と通所療育との相違点やリスクに対し、「入居時に審査を実施していますか?」該当項目を○で囲んでください。また実施している場合は、審査を行う部署はどこですか?															
① 実施している ⇒ 審査部署 ()	2	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	2	1	9	12%
② 実施していない	15	3	3	2	4	12	2	2	4	3	3	11	4	68	88%
3. 入居後に身元引受人と連絡が取れるかなど、定期的に確認を行っていますか? 該当項目を○で囲んでください。															
① 行っている	12	2	4	2	5	10	2	1	3	2	3	11	5	62	81%
② 行っていない	5	1	0	0	0	3	0	2	1	1	0	2	0	15	19%
4. 過去に薬食や管理費などの滞納者が出たことがありましたが、該当項目を○で囲んでください。また、滞納に滞納が発生した場合の請求はどのような手順で行いますか?															
① 出たことはない	4	3	1	1	2	7	2	1	1	0	2	3	2	29	38%
② 出たことがある ⇒ 滞納時の請求の手順 ()	13	0	3	1	3	6	0	2	3	3	1	10	3	48	62%
5. 身元引受人や通所療育の担当者がいらない居居希望者来た場合、どのように対応していますか? 該当項目を○で囲んでください。															
① 入居を断っている	2	1	1	2	1	3	0	1	1	2	0	4	1	19	29%
② 案件まで入居を受け入れている ⇒ 条件とは何ですか? ()	13	1	3	0	4	7	2	1	2	1	2	7	3	46	71%
6. 身元引受人を外部の組織に委託していますか? 該当項目を○で囲んでください。また委託する場合 (現在、委託している場合も含みます) に外部の組織に求める機能は何ですか?															
① 委託している	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	4	5%
② 委託していない ⇒ 外部の組織に求める機能 ()	15	3	4	1	4	11	2	3	4	3	3	12	5	70	95%
7. 通所療育に関するリスクを保証会社等、外部の組織に委託していますか? 該当項目を○で囲んでください。また委託する場合 (現在、委託している場合も含みます) に外部の組織に求める機能は何ですか?															
① 委託している	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%
② 委託していない ⇒ 外部の組織に求める機能 ()	14	3	4	2	5	13	2	3	4	3	3	13	5	74	100%

表 9 : 規模別集計 : 51人以上100人以下

	福岡	糸島	福留	宗像	筑紫	筑前	豊前	八女・筑後	有明	飯塚	豊前・豊后	田川	北九州	京塚	合計	各項目内での比率	
	21			4	3		5	10	6	2	3	5	32	4	102		
	調査件数																
	Ⅱ. 本人の役員選任による身元保証人制度の普及化について調査します。																
	1. 民法改正による各親類(旧)以外の連帯保証契約について、ご存知ですか? 該当項目を○で囲んでください。また、ご存知の場合は、相対額をどのような基準で設定しましたか?																
	11			3	1	1	1	5	1	0	1	0	3	2	29	29%	
	① 知っている ⇒ 極度額の固定基準 ()																
	9			0	0	1	3	3	5	2	0	1	21	1	48	48%	
	② 知っているが、相対額は設定していない。																
	1			1	2	2	1	2	1	0	2	4	7	1	24	24%	
	③ 知らない																
	2. 身元保証人や連帯保証人との様々なサービスに対し、人間関係を基軸としていますか? 該当項目を○で囲んでください。また実施している場合は、審査を行う部署はどこですか?																
	5			1	1	1	1	2	1	3	0	1	4	0	19	19%	
	① 実施している ⇒ 審査部署 ()																
	16			3	2	3	4	8	4	3	2	4	28	4	83	81%	
	② 実施していない																
	3. 入居後に身元保証人と関係が取れるかなど、定期的な確認を行っていますか? 該当項目を○で囲んでください。																
	16			2	3	4	2	8	3	6	1	3	4	22	3	77	76%
	① 行っている																
	5			2	0	0	1	2	2	0	1	0	1	9	1	24	24%
	② 行っていない																
	4. 過去に家族や管理費などの滞納者が出たことがありますか? 該当項目を○で囲んでください。また、滞際に滞納が発生した場合の請求はどのような手順で行いますか?																
	5			0	0	1	0	3	1	1	0	1	3	1	16	16%	
	① 出たことはない																
	16			4	3	3	3	7	4	5	2	3	4	29	3	86	84%
	② 出たことがある ⇒ 滞納時の請求の手順 ()																
	5. 身元保証人や連帯保証人の滞納者が来た場合、どのように対応していますか? 該当項目を○で囲んでください。																
	3			1	0	1	1	4	1	1	0	1	2	4	21	25%	
	① 入居を滞っている																
	16			3	2	2	2	5	4	3	2	2	19	2	64	75%	
	② 条件付きで入居を受け入れている ⇒ 条件とは何ですか? ()																
	6. 身元保証を外部の組織に委託していますか? 該当項目を○で囲んでください。また委託する場合(現在、委託している場合も含みます)に外部の組織に求める機能は何ですか?																
	1			0	0	1	0	2	0	0	0	1	8	0	13	13%	
	① 委託している																
	19			4	3	3	3	8	5	5	2	3	23	4	85	87%	
	② 委託していない																
	⇒ 外部の組織に求める機能 ()																
	7. 滞り発生に関する付帯リスクを保証会社等、外部の組織に委託していますか? 該当項目を○で囲んでください。また委託する場合(現在、委託している場合も含みます)に外部の組織に求める機能は何ですか?																
	0			0	1	0	0	1	1	1	0	0	1	0	5	5%	
	① 委託している																
	21			4	2	4	3	9	4	5	2	3	4	31	96	95%	
	② 委託していない																
	⇒ 外部の組織に求める機能 ()																

表10：規模別集計：101人以上200人以下

回答枚数	福岡・糸島	柳井	宗像	筑紫	明善	久留米	八女・京橋	有明	那珂	道方・鞍手	田川	北九州	京東	合計	各項目内で 20 の比率
<p>Ⅱ. 本年の月別収支正による元元経理人削減の進捗化について質問します。</p> <p>1. 収支正による各月24日以降の運営経費について、ご存続ですか？該当項目を○で囲んでください。また、ご存続の場合は、削減額をどのような基準で設定しましたか？</p> <p>() 知っていない ⇒ 削減額の設定基準 ()</p> <p>() 知っているが、削減額は設定していない。</p> <p>() 知らない</p> <p>2. 身元引受人や連帯保証人との様々なリスクに対し、人材時に審査を依頼していますか？該当項目を○で囲んでください。また実施している場合は、審査を行う部署はどこですか？</p> <p>() ⇒ 審査部署 ()</p> <p>() 実施していない</p> <p>3. 人材引受人や連帯保証人の削減が認められるかなど、定期的な確認を行っていますか？該当項目を○で囲んでください。</p> <p>() 行っていない</p> <p>4. 過去に家賃や管理費などの滞納者が発生したことがありますか？該当項目を○で囲んでください。また、実際に滞納が発生した場合の請求はどのような手順で行いますか？</p> <p>() 出たことはない</p> <p>() 出たことがある ⇒ 滞納時の請求の手順 ()</p> <p>5. 身元引受人や連帯保証人の担当者がいない入居希望者が来た場合、どのように対応していますか？該当項目を○で囲んでください。</p> <p>() 人材を断っている</p> <p>() 条件付まで入居を許可している ⇒ 条件とは何ですか？ ()</p> <p>6. 身元引受人や外部の組織に委託していますか？該当項目を○で囲んでください。また委託する場合（現在、委託している場合も含みます）に外部の組織に求める機能は何ですか？</p> <p>() 委託していない</p> <p>() 委託している ⇒ 外部の組織に求める機能 ()</p> <p>7. 滞納証に関するリスクを保証会社等、外部の組織に委託していますか？該当項目を○で囲んでください。また委託する場合（現在、委託している場合も含みます）に外部の組織に求める機能は何ですか？</p> <p>() 委託していない</p> <p>() 委託している ⇒ 外部の組織に求める機能 ()</p>	6	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	10		20	
	2	0	0		0				0			1		3	15%
	2	1	1						1			2		7	35%
	2	1	0						0			7		10	50%
	0	0	0						0			4		4	20%
	6	2	1						1			6		16	80%
	3	2	1						1			8		15	79%
	3	0	0						0			1		4	21%
	2	0	0						1			2		5	25%
	4	2	1						0			8		15	75%
	2	0	0						0			2		4	24%
	4	2	1						0			6		13	76%
	1	1	1						0			1		4	19%
	5	2	0						1			9		17	81%
	0	1	0						0			1		2	10%
	5	2	1						1			9		18	90%

表12：極度額の設定基準

30万円	2
50万円	3
80万円	
100万円	3
120万円	
150万円	2
200万円	
300万円	
5000万円	
法人全体で決定	
3割負担者の6ヶ月分の費用	
通常の利用料金を勘案して設定	
入所時100万円で特に明確な基準はない	
未収額と負担感を考慮	
一般的利用額を勘案	
現実的に対応可能な範囲として設定	
100万円または利用料の12ヶ月分	
本人負担想定金額の6ヶ月分	
自己負担額の2年相当額として200万円	
契約時の利用料12ヶ月分相応	
3割負担、要介護5の場合の6ヶ月分を設定	
利用料金の1年分程度	

※回答の右側の数字は、複数の回答を得た場合の回答数である。

表15：身元引受人や連帯保証人の該当者がいない入居希望者が来た場合の受け入れ条件

後見人の依頼	70
行政と相談	5
分割で請求	3
生保受給者	3
本人の財産管理を当院で行うこと	
緊急時連絡先を決めている	
保険会社	
生活保護世帯	
本人に支払い能力があるか	
施設長が保証人となる例があった	
施設長へ一任	
身元保証サービスを受けている	
通帳など金銭関係を預かる	
負担金の支払い能力があること	
家族代理業者の利用	
保証人	
死亡後の対応、入退院時の対応等の明確化	

※回答の右側の数字は、複数の回答を得た場合の回答数である。

表13：入居時に審査を行う審査部署

入所判定会議（委員会）	8
事務	7
支援相談員	5
入所検討委員会	4
生活支援部相談課	3
入院面談時に聞き取り。入院医療事務	
入所契約時に相談員	
入院面談時に聞き取り。	
生活相談員	
連携室	
施設相談員	
経理	
第三者委員を含んだ運営委員会	

※回答の右側の数字は、複数の回答を得た場合の回答数である。

表16：身元引受に関して外部の組織に求める機能

施設との綿密な連携	4
親族と同等の判断	2
財産管理と退所時の対応	2
請求、回収	2
入院・退院への対応	2
成年後見人	2
財産管理や生命維持の判断	
社会福祉協議会を利用	
財産管理や身の回りのことの相談	
緊急時の対応	
身元引受	
金銭管理	

※回答の右側の数字は、複数の回答を得た場合の回答数である。

表14：滞納時の請求の手順

電話・文書で請求	95
分割で請求	8
身元引受人の他の親族への相談	6
連帯保証人への催促。支払われないなら訴訟提起	3
連帯保証人に連絡	3
未払者リストアップ→家族に照会→入金交渉	2
法的手段はとらない	
医事課→経理課→担当MSW	
行政と相談	
家族に連絡・事情の調査	
家族に相談して他の家族より支払ってもらう	
収入などの開示	
法的手続き	
年金支給日に必ず支払うという確約	
身元引受人等と協議	
徴収不能金	

※回答の右側の数字は、複数の回答を得た場合の回答数である。

表17：連帯保証に関して外部の組織に求める機能

債務の買い取り	2
支払い等、滞納しないこと。すぐ連絡が取れること。	2
適切な価格設定、適切な対応	
身元引受人に代わる役回り	
速やかな代位弁済	
連帯保証サービス	
支払い管理能力	
財産管理	
成年後見人	
支払いや退所時等きちんと対応していただくこと	

※回答の右側の数字は、複数の回答を得た場合の回答数である。

表18：新型コロナウイルス感染症による影響のまとめ

回答件数	福岡・糸島	糟屋	宗像	筑紫	朝倉	久留米	八女・筑後	杵間	那珂	豊方・豊手	田川	北九州	京塚	合計
1. 本年春前までの新型コロナウイルスの流行による小規模店舗における状況について質問し ます。	45	9	7	6	8	22	7	9	7	6	7	56	9	198
1. 新型コロナウイルスによる経営への影響はありましたか？該当項目を○で囲んでください。 ① なかった。から④. にお答えください。	9	0	0	0	4	1	5	4	1	1	4	15	3	47
② あった。から④. にお答えください。	36	9	7	6	4	21	2	5	6	5	3	40	5	149
2. 新型コロナウイルスによる経営への影響はなかった原因は何ですか？該当項目を○で囲んで ください。（複数回答可）	80%	100%	100%	100%	50%	95%	29%	56%	86%	83%	43%	73%	63%	76%
① 周囲の地域で感染者が発生しなかった。	4	0	0	0	2	0	2	2	1	0	3	7	3	24
② 感染源に対する内部のシステムが適切に機能していた。	2	0	0	0	1	0	1	1	0	1	3	11	2	22
③ 常時、組織の情報を公開していたため地域の信頼を得ていた。	2	0	0	0	0	0	2	0	1	0	2	2	0	8
④ その他（具体的に）	2	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	5	0	10
3. 新型コロナウイルスによる経営への影響は、経営のどの部分に発生していますか？該当項目を ○で囲んでください。（複数回答可）														
① 入居者への介護サービス提供の部分。	21	5	7	5	5	17	1	2	4	1	3	23	4	98
② 入居者の集客の部分。	23	4	7	3	4	8	2	8	7	3	2	27	3	101
③ 職員のマナー・ベネフィットの部分。	20	5	5	4	6	15	7	7	6	4	3	29	2	107
④ その他（具体的に）	9	4	2	2	2	4	5	0	4	2	1	12	2	50
4. 今後の組織運営に関して、業務プロセスのどこに留意する点を順位付けするとどうなりますか？（ 1. から重要なものから①、②という形で順位付けをしてください。）														
() 入居者家族との連携強化	2.8	2.9	3.7	4.3	3.5	3.4	3.7	3.6	2.9	3.3	2.7	3.4	3.1	3.2
() 施設内の設備管理の徹底化	1.8	1.9	0.9	1.2	1.8	2.2	1.6	3.2	1.9	2.3	2.3	1.8	1.6	1.8
() 施設の入居者の確保・マーケティング	3.0	2.8	3.3	2.5	3.0	2.7	1.1	4.3	2.9	3.0	2.6	2.8	3.8	2.9
() 職員のモチベーション・マネジメントの維持	3.8	3.9	3.0	3.5	3.4	3.2	4.0	3.9	3.3	4.0	3.9	3.7	3.5	3.6
() 周辺地域との情報交換	1.7	1.7	2.3	1.8	2.1	2.0	2.1	3.0	1.9	1.3	1.9	1.6	1.9	1.8
() その他（具体的に）	0.2	0.6	1.4	0.0	0.5	0.2	0.0	0.7	0.0	0.0	0.9	0.2	0.0	0.2
5. 今後の感染拡大への対応を踏まえて、今後、外資との連携で強化したい組織は何ですか？（ 1. から重要なものから①、②という形で順位付けをしてください。）														
() 保健所などの行政機関	3.8	4.6	4.0	4.2	3.9	4.1	4.0	4.1	3.3	3.7	3.9	4.0	4.1	4.0
() 大守病院などの拠点病院	2.3	2.8	1.6	1.8	1.8	2.0	1.8	3.2	3.6	2.2	2.4	2.4	2.1	2.3
() 同業の介護施設	3.4	2.2	3.6	2.8	3.9	3.9	4.1	4.2	3.3	2.2	2.6	3.0	3.5	3.2
() 医療機器・資材メーカー	2.2	2.7	2.6	3.7	3.4	1.8	1.4	3.8	1.4	2.8	2.4	2.2	2.3	2.3
() 金融機関	0.6	1.4	0.6	1.5	0.8	0.8	0.4	3.2	0.6	0.8	1.1	0.9	0.9	0.8
() その他（具体的に）	0.2	0.0	1.4	0.0	0.6	0.0	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.3
6. 今後の介護サービスの運営の財務面で留意するものを順位付けるとどうなりますか？ () の中に留意しないものから①、②という形で順位付けをしてください。														
() 介護保険	4.3	4.3	4.7	4.7	4.4	4.7	3.7	4.7	5.0	4.7	4.7	4.3	4.1	4.4
() 利用者負担	3.0	2.2	2.3	2.5	3.1	2.1	1.7	3.4	2.3	3.2	2.6	3.3	3.0	2.8
() 租税・消費税	2.2	3.0	2.6	2.8	2.6	2.6	3.1	4.6	2.6	2.0	2.4	1.9	1.8	2.3
() 租税・所得税・法人税等の直接税	2.0	2.9	1.7	1.7	2.6	1.9	2.7	5.2	1.4	1.3	2.3	1.4	1.9	1.8
() その他（具体的に）	0.2	0.6	0.0	0.5	0.0	0.2	0.0	0.7	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.1

※1から6については回答の①=最も重要で、②=次に重要を、...と数値が高い順に1階級あたりの平均を求めている。

表19：形態別集計：特別養護老人ホーム

	福岡・糸島	糟屋	宗像	筑紫	柳井	久留米	八女・筑後	杵明	飯塚	重方・柳井	田川	北九州	京畿	合計
Ⅲ. 本年年初からの新型コロナウィルスの流行による介護報酬に与える影響について質問し ます。	34	6	6	3	3	6	12	5	3	6	4	40	7	138
1. 新型コロナウィルスによる経営への影響はありましたか？該当項目を○で囲んでください。 ① なかった。⇒下記2. から4. にお読みください。	7	0	0	0	0	3	1	3	2	1	1	4	3	39
② あった。⇒下記3. から4. にお読みください。	21	0%	0%	0%	3	50%	8%	60%	67%	17%	25%	36%	43%	28%
③ なかった。⇒下記3. から4. にお読みください。	27	6	6	3	3	3	11	2	1	5	3	25	4	98
④ あった。⇒下記3. から4. にお読みください。	79%	100%	100%	100%	50%	50%	92%	40%	33%	83%	75%	64%	57%	72%
2. 新型コロナウィルスによる経営への影響はありましたか？該当項目を○で囲んでく ださい。(複数回答可)														
① 周囲の地域で感染者が発生しなかった。	2	0	0	0	0	1	0	2	1	1	0	3	7	3
② 感染症に対応する内部のシステムが適切に稼働していた。	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	3	11	1
③ 常時、組織の情報を公開していたため地域の信頼を得ていた。	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	6
④ その他(具体的に)	2	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	4	0	9
3. 新型コロナウィルスによる経営への影響は、経営のどの部分に発生していますか？該当項目を ○で囲んでください。(複数回答可)														
① 入居者への介護サービス提供の部分。	15	4	6	2	3	9	9	1	2	4	1	2	17	3
② 入居者の集集の部分。	18	3	6	1	2	3	2	5	6	3	1	16	2	68
③ 職員のマチベーションの部分。	15	5	5	1	1	9	1	5	6	2	2	21	1	74
④ その他(具体的に)	6	3	1	1	1	2	0	2	2	1	0	6	1	26
4. 今後の組織運営に関して、低コストで留る点に重点を置くべきかどうですか？(○)の中に重要なものから①、②という形で順位付けしてください。														1施設あたり平均
() 入居者定数との連携強化	3.1	2.0	3.5	3.7	3.2	3.2	3.4	4.0	4.0	3.3	3.5	2.8	3.5	3.1
() 施設内の設備管理の適正化	1.9	2.2	0.8	1.3	1.5	2.2	1.6	2.0	2.2	2.0	2.2	1.9	1.9	1.8
() 施設内の入居者の確保・マーケティング	3.0	2.8	3.2	3.0	2.8	2.5	1.4	4.0	4.0	2.5	2.3	2.2	2.5	2.7
() 職員のモチベーションの維持	3.9	4.0	3.2	2.7	3.5	3.5	4.6	4.0	3.2	4.3	3.8	3.8	3.8	3.7
() 周辺地域との情報交換	1.6	2.2	2.2	1.0	2.3	2.3	1.6	1.0	2.2	1.5	2.0	1.5	1.9	1.7
() その他(具体的に)	0.2	0.8	1.7	0.0	0.7	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.1	0.0	0.3
5. 今回の感染症への対応を踏まえて、今後、外部との連携で強化したい組織は何ですか？(○)の中に重要なものから①、②という形で順位付けしてください。														
() 保健所などの行政機関	3.9	4.3	3.8	3.7	3.7	4.6	3.8	4.7	4.7	3.8	3.25	4.0	4.0	4.0
() 大学病院などの拠点病院	2.6	2.3	1.5	1.7	1.7	1.7	2.0	3.0	3.0	3.3	2.25	2.5	2.4	2.3
() 同業の介護施設	3.5	2.5	3.5	3.3	3.7	4.3	4.2	3.0	3.0	3.2	1.25	2.6	2.6	3.3
() 医療機関・資材メーカー	2.3	3.0	2.5	3.7	3.5	1.3	2.0	3.3	3.3	1.7	2.75	2.2	2.1	2.3
() 金融機関	0.7	1.8	0.5	0.7	0.7	0.7	0.6	2.7	0.7	0.5	0.5	0.9	1.0	0.8
() その他(具体的に)	0.2		1.7	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.4	0.0	0.3
6. 今後の介護施設の運営の財源として望ましいと考えるものを順位付けしてください。また、 ()の中に望ましいものから①、②という形で順位付けしてください。														
() 介護保険	4.4	4.5	4.7	4.7	4.2	5.0	3.2	3.3	5.0	4.5	4.7	4.3	4.7	4.4
() 利用者負担	3.1	2.5	2.2	2.7	2.8	1.9	2.0	2.0	2.7	3.25	3.5	3.3	3.4	2.9
() 租税・消費税	2.4	3.7	2.7	3.0	3.2	2.5	3.6	2.0	2.3	1.3	2.3	1.8	2.0	2.3
() 租税・所得税・法人税等の直接税	2.1	2.5	1.3	2.0	3.0	2.0	3.2	1.3	1.7	0.8	2.0	1.2	2.1	1.8
() その他(具体的に)	0.3	0.0	0.0	1.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.1	0.0	0.2

※ 左から右について回答の①=最も重要、②=次に重要、...と数値順に1施設あたりの平均を求めている。

表20：形態別集計：介護老人保健施設

福岡・糸島	糟屋	宗像	筑紫	朝倉	久留米	八女・筑後	杵明	飯塚	重方・海手	田川	北九州	京塚	合計
8	1	2	2	2	6	2	3	2	2	2	14	2	48
回答件数													
加、本年年初からの新型コロナウイルスの流行による介護報酬における対応について質問します。													
1. 新型コロナウイルスによる経営への影響はありましたか？該当項目を○で囲んでください。													
① なかった。⇒1票2. から4. にお読みください。													
② あった。⇒1票3. から4. にお読みください。													
25%	0%	0%	0%	50%	0%	100%	0%	0%	0%	50%	7%	50%	17%
6	1	2	2	1	6	0	3	2	2	1	13	1	40
75%	100%	100%	100%	50%	100%	0%	100%	100%	100%	50%	98%	50%	83%
2. 新型コロナウイルスによる経営への影響がなかった原因は何ですか？該当項目を○で囲んでください。(複数回答可)													
① 周回の地域で感染者が発生しなかった。													
② 感染防止対策が徹底された。													
③ 設備、組織の整備が完了したため地域の影響を受けなかった。													
④ その他(具体的に)													
3. 新型コロナウイルスによる経営への影響は、経営のどの部分に影響していますか？該当項目を○で囲んでください。(複数回答可)													
① 入居者への介護サービス提供の部分。													
② 入居者の募集の部分。													
③ 職員の人件費の部分。													
④ その他(具体的に)													
4. 今後の組織運営に関して、感染防止対策に留意する点を順位付けするようになりますか？()の中に重要なるものから①、②という形で順位付けしてください。													
1.5	5.0	5.0	5.0	4.5	3.3	4.5	3.3	2.5	3.0	3.0	4.0	4.0	3.2
2.0	2.0	2.0	1.5	2.5	2.7	1.5	2.7	1.5	3.0	2.0	1.8	0.0	2.0
3.3	4.0	4.0	3.0	3.5	2.3	0.5	4.0	3.5	4.5	3.5	3.4	4.0	3.3
3.6	3.0	1.5	4.0	3.0	2.5	2.5	2.7	4.0	3.5	3.5	3.4	4.0	3.2
2.5	1.0	2.5	1.5	1.5	1.5	3.5	2.3	0.5	1.0	0.5	2.2	1.0	1.9
0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.4	0.0	0.3
5. 今後の感染防止への対応を精まえて、今後、外部との連携で強化したい組織は何ですか？()の中に重要なるものから①、②という形で順位付けしてください。													
① 保健所などの行政機関。													
3.8	5.0	3.5	4.5	4.5	3.3	4.5	4.0	1.0	4.5	4.0	3.9	4.0	3.8
1.6	3.0	3.5	3.0	2.0	1.7	0.0	1.7	4.5	2	3.0	2.6	0.0	2.1
3.5	2.0	3.5	3.5	4.5	3.7	4.0	4.3	3.5	4	2.0	3.9	4.0	3.7
2.1	4.0	3.5	3.0	3.0	2.0	0.0	3.0	2.5	3	3.0	2.1	2.5	2.3
0.5	1.0	1.0	1.0	1.0	0.7	0.0	1.0	0.5	1.5	3.0	0.9	0.0	0.8
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
6. 今後の介護施設運営の財源として望ましいと考えられるものを順位付けするようになりますか？()の中に望ましいものから①、②という形で順位付けしてください。													
① 介護保険													
4.4	2.0	5.0	4.5	5.0	4.0	5.0	4.0	5.0	5	5.0	4.4	2.5	4.4
2.5	1.0	3.0	3.5	4.0	1.7	1.0	2.0	1.0	3	3.0	3.3	2.0	2.6
2.4	3.0	3.0	4.0	1.0	3.5	2.0	3.7	4.0	3.5	3.0	2.3	0.0	2.6
2.3	4.0	3.0	2.0	1.5	2.3	1.5	4.3	1.5	2.5	3.0	2.0	0.0	2.2
0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1

※1から6については回答の①=最も重要で、②=次に重要で、...と数値換算し1施設あたりの平均を求められている。

表22：形態別集計：介護医療院

回答件数	福岡・糸島	糟屋	宗像	筑紫	柳井	久留米	八女・筑後	杵明	飯塚	重方・柳井	田川	北九州	京葉	合計
加、本年年初からの新型コロナウイルスの流行による介護報酬における対応について質問します。	2	2	0	0	0	3	0	1	0					8
1. 新型コロナウイルスによる経営への影響はありましたか？該当項目を○で囲んでください。														
① なかった。⇒下記2. から4. にお答えください。	0	0				0		1						1
② あった。⇒下記3. から4. にお答えください。	0%	0%				0%		100%						13%
2. 新型コロナウイルスによる経営への影響は何か？該当項目を○で囲んでください。(複数回答可)	100%	100%				100%		0%						88%
① 周辺の地域で感染者が発生しなかった。														1
② 感染症に対応する内部のシステムが適切に稼働していた。														1
③ 労務、組織の削減を公開していたため地域の信頼を得ていた。														0
④ その他(具体的に)														0
3. 新型コロナウイルスによる経営への影響は、経営のどの部分に発生していますか？該当項目を○で囲んでください。(複数回答可)														
① 入居者への介護サービス提供の部分。	1	1				3								5
② 入居者の募集の部分。	1	1				2								4
③ 職員モチベーションの部分。	1					2								2
④ その他(具体的に)														1
4. 今後の組織運営に関して、感染予防の観点から留意する点を順位付けするとうなりますか？()の中に重要なものから①、②という形で順位付けしてください。														1施設あたり平均
() 入居者家族との連携強化	4.0	4.5				4.0								3.1
() 施設内の清潔管理の徹底	1.0	1.0				1.7								1.4
() 施設の入居者の確保・マーケティング	2.5	2.0				4.0								2.8
() 職員のモチベーションの維持	4.0	4.0				3.0								3.1
() 周辺地域との情報交換	0.5	0.5				2.3								1.6
() その他(具体的に)														0.0
5. 今回の感染症への対応を踏まえて、今後、外部との連携で強化したい組織はありますか？()の中に重要なものから①、②という形で順位付けしてください。														
() 保健所などの行政機関	4.5	5.0				4.3								3.3
() 大学病院などの拠点病院	1.0	4.0				3.7								2.9
() 同業の介護施設	2.5	1.5				3.0								2.1
() 医療機器・資材メーカー	3.5	1.0				2.3								2.4
() 金融機関	0.5	0.5				1.7								1.4
() その他(具体的に)														0.0
6. 今後の介護施設の運営の財源として望ましいと考えるものを順位付けするとうなりますか？()の中に望ましいものから①、②という形で順位付けしてください。														
() 介護保険	5.0	5.0				5.0								4.0
() 利用者負担	4.0	2.0				3.0								2.6
() 租税・消費税	0.0	1.0				2.3								1.1
() 租税・所得税・法人税等の直接税	0.0	3.5				1.3								1.4
() その他(具体的に)														0.0

※ 3から5については回答の①=最も重要なる、②=次に重要なる、...と数値換算し1施設あたりの平均を求めている。

表23：規模別集計：50人以下

福岡・糸島	糟屋	宗像	筑紫	相模	久留米	八志・筑後	相模	藤原	藤方・藤井	田川	北九州	京畿	合計
17	3	4	2	5	13	2	3	4	3	3	13	5	77
<p>Ⅲ. 本年年初からの新型コロナウィルスの流行による介護報酬に与える影響について質問し ます。</p>													
<p>1. 新型コロナウィルスによる経営への影響はありましたか？該当項目を○で囲んでください。 ①なかった。⇒下記2. から4. にお答えください。 ②あった。⇒下記3. から4. にお答えください。</p>													
24%	0%	0%	0%	60%	0%	100%	100%	25%	33%	100%	23%	40%	29%
76%	100%	100%	100%	40%	100%	0%	0%	75%	67%	0%	77%	60%	71%
<p>2. 新型コロナウィルスによる経営への影響はなかった理由は何ですか？該当項目を○で囲んでく ださい。(複数回答可)</p>													
1	0	0	0	1	0	2	1	1	0	2	1	2	11
2	0	0	0	1	0	0	1	0	1	3	2	1	10
1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	5
1	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	1	0	5
<p>3. 新型コロナウィルスによる経営への影響は、経営のどの部分に影響していますか？該当項目を ○で囲んでください。(複数回答可)</p>													
8	1	4	2	2	11	0	0	3	1	1	6	2	41
8	1	4	0	1	4	0	0	6	1	0	7	1	33
7	3	2	2	1	11	0	0	6	2	1	7	1	42
4	2	1	0	0	3	0	0	1	1	0	2	1	15
<p>4. 今後の報酬算定に関して、感状発行前のように留意する点を順位付けするようになりますか？(○)の中に重要なものから①、②という形で順位付けしてください。</p>													
3.4	3.0	3.8	4.5	3.2	3.2	5.0	1.0	3.0	3.0	4.0	2.2	2.4	3.0
2.0	1.3	1.5	0.5	1.6	2.3	2.0	1.7	2.3	2.7	2.0	2.0	2.2	2.0
2.4	2.7	3.5	2.5	3.4	2.7	1.0	4.3	2.8	3.0	1.7	2.5	3.8	2.7
3.6	4.0	2.5	4.0	3.2	3.6	4.0	2.8	2.8	4.3	3.7	3.7	3.2	3.5
1.5	2.0	2.5	3.5	2.4	1.9	3.0	2.0	1.8	2.0	2.0	1.5	2.4	1.9
0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.8	0.0	0.3
<p>5. 今回の感染症への対応を踏まえて、今後、外部との連携で強化したい組織は何ですか？(○)の中に重要なものから①、②という形で順位付けしてください。</p>													
3.7	4.0	3.5	3.5	3.6	4.2	5.0	3.0	4.5	5.0	3.3	3.5	4.2	3.9
2.2	2.7	2.5	1.5	1.8	2.0	3.0	1.0	3.0	1.7	2.3	1.9	2.8	2.2
3.2	3.7	3.8	2.5	4.0	4.2	4.0	2.1	2.8	2.0	2.3	2.1	3.6	3.1
1.9	1.9	3.2	4.5	3.6	1.7	2.0	3.3	0.8	2.0	1.3	2.3	1.6	2.2
0.5	1.3	1.0	3.0	0.8	0.6	1.0	0.3	0.5	1.0	0.7	0.8	1.2	0.8
0.6	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.8	0.0	0.4
<p>6. 今後の介護報酬の算定として望ましいと思うものを順位付けするようになりますか？(○)の中に望ましいものから①、②という形で順位付けしてください。</p>													
3.8	4.3	4.5	5.0	4.0	5.0	3.0	4.7	5.0	4.7	4.3	4.4	4.6	4.4
3.4	2.7	2.0	2.0	3.0	1.9	2.0	4.3	2.5	3.0	2.7	3.2	3.6	2.9
1.8	3.0	3.8	1.0	3.2	2.5	5.0	1.0	1.8	1.3	4.0	1.5	2.0	2.2
1.9	2.3	2.5	1.5	2.8	2.2	4.0	0.0	1.3	1.0	3.0	0.9	2.4	1.9
0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.2

※1から6については回答の①=最も重要で、②=次に重要で、...と数値換算し1施設あたりの平均を求めている。

表24：規模別集計：51人以上100人以下

	福岡・糸島	糟屋	宗像	筑紫	筑紫	柳井	久留米	八女・筑後	有明	飯塚	重方・柳井	田川	北九州	京塚	合計
福岡・糸島	21	4	3	4	3	4	10	5	6	2	3	5	32	4	102
回答件数															
Ⅲ. 本年年初からの新型コロナウイルスの流行による介護現場における対応について質問します。															
1. 新型コロナウイルスによる経営への影響はありましたか？該当項目を○で囲んでください。															
① なかった。 ⇒下記2. から4. にお進みください。	4	0	0	0	0	1	3	1	1	0	0	2	9	2	23
② あった。 ⇒下記3. から4. にお進みください。	17	4	3	4	2	9	2	5	5	2	3	3	22	2	78
81%	100%	100%	100%	67%	83%	100%	40%	83%	100%	100%	100%	60%	71%	50%	77%
2. 新型コロナウイルスによる経営への影響はなかった原因は何ですか？該当項目を○で囲んでください。(複数回答可)															
① 周辺の地域で感染者が発生しなかった。	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2	5	2	13
② 感染症に対応する内部のシステムが適切に稼働していた。	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	6	1	10
③ 常時、組織の情報を公開していたため地域の情報を得ていた。	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	3
④ その他(具体的に)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	4
3. 新型コロナウイルスによる経営への影響は、経営のどの部分に発生していますか？該当項目を○で囲んでください。(複数回答可)															
① 入居者への介護サービス提供の部分。	10	2	3	3	2	6	1	2	0	0	0	2	13	2	46
② 入居者の集集の部分。	11	2	3	3	1	4	2	8	1	2	2	2	14	2	55
③ 職員の仕事パフォーマンスの部分。	9	1	2	2	1	5	1	7	0	2	2	2	17	1	50
④ その他(具体的に)	3	1	1	2	1	2	0	4	1	0	0	3	9	1	28
4. 今後の感染症の対応を踏まえて、今後、外注との連携で強化したい組織は何ですか？()の中に重要なものから①、②という形で順位付けしてください。															1施設あたり平均
() 入居者家族との連携強化	25	38	37	43	40	36	32	38	38	15	37	22	40	45	3.5
() 施設内の感染管理の徹底	19	18	10	15	20	20	14	20	20	0.5	2.0	2.2	15	0.5	1.7
() 施設の入居者の健康・マナーチェック	35	25	43	25	23	26	12	33	33	3.5	3.0	3.0	26	3.8	2.9
() 職員のモチベーションの維持	36	38	23	33	37	29	40	33	40	3.7	3.8	3.8	36	3.8	3.5
() 周辺地域との情報交換	19	18	10	10	17	23	18	15	25	0.7	1.4	1.4	18	0.8	1.7
() その他(具体的に)	0.1	0.0	1.7	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.2
5. 今回の感染症への対応を踏まえて、今後、外注との連携で強化したい組織は何ですか？()の中に重要なものから①、②という形で順位付けしてください。															
() 保健所などの行政機関	40	50	37	45	43	39	36	45	45	1.5	2.3	4.4	41	4.0	4.0
() 大学病院などの拠点病院	23	35	20	20	17	22	0.8	2.3	2.3	4.5	2.7	2.8	24	2.0	2.3
() 同僚の介護施設	33	23	27	30	37	36	4.2	3.3	4.5	2.3	2.3	2.8	32	3.3	3.3
() 医療機関・資材メーカー	24	20	37	33	30	20	1.2	3.0	3.0	1.0	3.7	3.0	21	3.0	2.4
() 金融機関	0.7	0.8	0.3	0.8	0.7	1.1	0.2	1.7	0.5	0.7	1.4	0.9	0.3	0.3	0.8
() その他(具体的に)	0.0	0.0	1.7	0.0	1.7	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.2
6. 今後の介護施設運営の財源として望ましいと考えるものを順位付けするようになりますか？()の中に望ましいものから①、②という形で順位付けしてください。															
() 介護保険	4.8	4.0	5.0	4.5	5.0	4.4	4.0	3.7	5.0	4.7	5.0	4.0	4.0	3.8	4.3
() 利用者負担	2.7	2.0	3.7	2.8	3.3	2.3	1.6	2.0	2.0	3.3	2.8	3.3	2.5	2.8	2.8
() 租税・消費税	2.7	2.5	2.3	3.8	1.7	2.8	2.4	2.3	3.5	2.7	1.6	2.3	1.0	2.4	2.4
() 租税・所得税・法人税等の直接税	2.0	3.3	1.3	1.8	2.3	1.8	2.2	2.8	2.8	1.0	1.7	1.8	1.8	0.8	1.9
() その他(具体的に)	0.0	1.3	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1

※1から5については回答の①=最も重要で、②=次に重要で、...と数値換算し1施設あたりの平均を求めている。

表25：規模別集計：101人以上200人以下

福岡・糸島	糟屋	宗像	筑紫	相模	久留米	八志・筑後	相模	藤原	豊方・豊平	田川	北九州	京築	合計
6	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	10		20
<p>Ⅲ. 本年年初からの新型コロナウィルスの流行による介護報酬に与える影響に基ける対応について質問します。</p> <p>1. 新規コロナウィルスによる経営への影響はありましたか？該当項目を○で囲んでください。</p> <p>①なかった。⇒下記2. から4. にお答えください。</p> <p>②あった。⇒下記3. から4. にお答えください。</p> <p>100%</p>													
<p>2. 新型コロナウィルスによる経営への影響がなかった原因は何ですか？該当項目を○で囲んでください。(複数回答可)</p> <p>① 周囲の地域で感染者が発生しなかった。</p> <p>② 感染症に対応する内部のシステムが適切に構築していた。</p> <p>③ 常務、職員の間接を公開していたため地域の信頼を得ていた。</p> <p>④ その他(具体的に)</p>													
<p>3. 新型コロナウィルスによる経営への影響は、経営のどの部分に影響していますか？該当項目を○で囲んでください。(複数回答可)</p> <p>① 入居者への介護サービス提供の部分。</p> <p>② 入居者の集集の部分。</p> <p>③ 職員のモチベーションの部分。</p> <p>④ その他(具体的に)</p>													
<p>4. 今後の組織運営に関して、感銘付けたる他に留意する点を順位付けするとうなりますか？()の中に重要なものから①、②という形で順位付けしてください。</p> <p>() 入居者家族との連携強化</p> <p>() 施設内の原簿管理の厳正化</p> <p>() 施設の入居者の確保・マーケティング</p> <p>() 職員のモチベーションの維持</p> <p>() 周辺地域との情報交換</p> <p>() その他(具体的に)</p>													
<p>5. 今回の感染症への対応を踏まえて、今後、外部との連携で強化したい組織は何ですか？()の中に重要なものから①、②という形で順位付けしてください。</p> <p>() 保健所などの行政機関</p> <p>() 大学病院などの拠点病院</p> <p>() 同業の介護施設</p> <p>() 医療機関・資材メーカー</p> <p>() 金融機関</p> <p>() その他(具体的に)</p>													
<p>6. 今後の介護施設の運営の財源として望ましいと考えるものを順位付けするとうなりますか？()の中に望ましいものから①、②という形で順位付けしてください。</p> <p>() 介護保険</p> <p>() 利用者負担</p> <p>() 租税・消費税</p> <p>() 租税・所得税・法人税等の直接税</p> <p>() その他(具体的に)</p>													
2.5	1.0	5.0											2.9
1.2	3.0	0.0							3.0		3.0		2.0
2.5	3.5	0.0						2.0			3.5		3.0
4.7	4.0	5.0						4.0			4.2		4.4
1.3	1.0	5.0						1.0			1.0		1.3
0.8	2.5	0.0						0.0			0.0		0.5
3.7	4.5	5.0						2.0			4.6		4.2
2.2	1.5	0.0						4.0			2.9		2.5
4.0	3.0	5.0						3.0			3.3		3.6
2.3	3.0	0.0						5.0			2.3		2.4
0.8	3.0	0.0						1.0			0.9		1.1
0.0		0.0						0.0			0.0		0.0
4.2	5.0	5.0						5.0			5.0		4.8
2.7	2.0	0.0						2.0			4.0		3.1
2.2	4.0	0.0						4.0			1.2		1.9
2.2	3.0	0.0						3.0			1.3		1.8
0.7	0.0	0.0						0.0			0.0		0.2

※1から6については回答の①=最も重要で、②=次に重要で、...と数値換算し1施設あたりの平均を求めている。

表26：規模別集計：201人以上

回答件数	福岡・糸島	糟屋	宗像	筑紫	筑後	久留米	八女・筑城	杵明	飯塚	直方・海手	田川	北九州	京塚	合計
加、本年年初からの新型コロナウイルスの流行による介護職員による感染拡大による対応について質問します。	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
1. 新型コロナウイルスによる経営への影響はありましたか？該当項目を○で囲んでください。														
① なかった。⇒下記2、から4、にお読みください。	100%											0%	1	50%
② あった。⇒下記3、から4、にお読みください。	0%										100%	1	1	50%
2. 新型コロナウイルスによる経営への影響がなかった原因は何ですか？該当項目を○で囲んでください。														
① 周辺の地域で感染が発生しなかった。	1													1
② 感染症に対応する内部のシステムが適切に稼働していた。														0
③ 労働、組織の情報を公開していたため地域の信頼を得ていた。														0
④ その他（具体的に）														0
3. 新型コロナウイルスによる経営への影響は、経営のどの部分に発生していますか？該当項目を○で囲んでください。														
① 入居者への介護サービス提供の部分。												1		1
② 入居者の募集の部分。														0
③ 職員のモチベーションの部分。														0
④ その他（具体的に）														0
4. 今後の組織運営に関して、感染予防上の留意する点を順位付けしてくださいですか？（○の中に重要なものから①、②という形で順位付けしてください。														
() 入居者家族との連絡強化。	3.0											2.0		2.5
() 施設内の感染管理の徹底化。	1.0											4.0		2.5
() 施設の入居者の服装・マナーチェック。	5.0											5.0		5.0
() 職員のモチベーションの維持。	4.0											1.0		2.5
() 周辺地域との情報交換。	2.0											3.0		2.5
() その他（具体的に）														
5. 今回の感染症への対応を踏まえて、今後、外部との連携で強化したい組織は何ですか？（○の中に重要なものから①、②という形で順位付けしてください。														
() 保健所などの行政機関。	4.0											5.0		4.5
() 大学病院などの拠点病院。	3.0											3.0		3.0
() 同業の介護施設。	2.0											4.0		3.0
() 医療機関・製材メーカー。	5.0											2.0		3.5
() 金融機関。	1.0											1.0		1.0
() その他（具体的に）														
6. 今後の介護施設での運営の財源として望ましいと考えるものを順位付けしてくださいですか？（○の中に望ましいものから①、②という形で順位付けしてください。														
() 介護保険	5.0											5.0		5.0
() 利用者負担	4.0													2.0
() 租税・消費税														
() 租税・所得税・法人税等の直接税														
() その他（具体的に）														

※1から5については回答の①=最も重要、②=次に重要、...と数値換算し施設あたりの平均を求めている。

表27：新型コロナウイルスによる経営への影響がなかったその他の要因

面会制限、感染症対策等を行った。	2
施設内に感染者がでなかったため	3
入所施設なので通常通りの営業ができた	2
職員への注意喚起や情報共有	

※回答の右側の数字は、複数の回答を得た場合の回答数である。

表28：新型コロナウイルスによる経営への影響部分

感染症対策における費用の増加	16
通所サービスの利用控え	11
収益の悪化	5
感染予防対策の物品購入	4
入所者の家族面会の制限	4
利用者、職員のストレス	3
新規利用者の制限	3
介護士不足	3
感染対策	2
感染疑いによる職員の休止	2
外部の研修生の受け入れ等の行事ができない	2
経営計画、特定処遇加算への影響	
想定外の人件費の支出	
他施設、病院との連携	
職員の感染が業務多忙や育短・持病のある職員の勤務継続	
入退所の制限	
物資の確保	
外来部門の閉鎖	
色々なイベントも中止	
病院に転院した場合の情報が伝わらず、再入所に至らないため空床が増えた	
コロナ関係で仕事増加	
サービスの質低下	
病院への受診リスク	
支援病院の入退院制限	

※回答の右側の数字は、複数の回答を得た場合の回答数である。

表29：感染症予防の他に留意する点

医療との連携	3
サービスの質の向上	
風評被害	
収入減による施設、事業の維持	
保険者の支援の強化	
感染症対策にかかる物品の確保	
増収と経営の安定化	
事業計画の抜本的見直し	
入居者のメンタル	
感染対策の情報共有	
利用者の身体機能の悪化防止、精神状態	

※回答の右側の数字は、複数の回答を得た場合の回答数である。

表30：今後、外部との連携で強化したい組織

医療機関	4
保険者との情報共有	2
感染症専門の医師の指導	
福岡市老人福祉施設協議会	
嘱託医および主治医	
地域住民、自治会等	
施設の協議会	

※回答の右側の数字は、複数の回答を得た場合の回答数である。

表31：行政（国、県、市町村を問わない）の介護施設への様々な対応・施策の評価

福岡	贈呈	宗像	筑紫
①良かったと考えるところ 福岡市独自の慰労金等 消毒等の配付 福岡県の包括補助金 マスクの配布 厚労省の慰労金 厚労省からの情報提供 県入限の支援 感染症対策の徹底 感染症発症老健での状況紹介 対応源、資料を順次送付している。	①良かったと考えるところ マスクの配布 福岡県の包括補助金 厚労省の慰労金 緊急事態の真言 消毒等の配付 感染症予防のポスター	①良かったと考えるところ 介護保険での加算の取得 マスクの配布 消毒等の配付	①良かったと考えるところ マスクの配布 消毒等の配付 厚労省の慰労金 財政支援が早かった 厚労省からの情報提供
②悪かったと考えるところ 検査ができない 布マスク 補助金申請のわかりにくさ 感染者が出た場合の対応等が分かり難い 必要な資材が必要な分、購入できない。物が回ってこない。 人材不足 経営負担に対しての支援策が具体化できない 情報が遅い ワクチンの開発 行政から高齢者施設への訪問の自費も伝えてほしかった	②悪かったと考えるところ 対応にスピード感がない 職員のモチベーションが下がるため風評被害を抑える努力を 検査体制の遅れ 布マスク 不用品調査の窓口の一本化 保健所の人手不足 必要な資材が必要な分、購入できない。物が回ってこない。	②悪かったと考えるところ 必要な資材が必要な分、購入できない。物が回ってこない。 職員の安全を確保できない 介護保険の加算の処理を現場が行う 説明がないままの物資の送付 検査がたてまない	②悪かったと考えるところ 必要な資材が必要な分、購入できない。物が回ってこない。 検査ができない クラスター発生時の細かな対応 通達に従い、感染症対策を行い発症していない施設や職員に 対して詳細が低い 対応の指導不足
16 7 7 4 3 2 2	3 2 2	3 2 2	3 3 2

※回答の右側の数字は、複数の回答を得た場合の回答数である。

表31：行政（国、県、市町村を問わない）の介護施設への様々な対応・施策の評価（続）

朝倉	久留米	八女	有明
<p>①良かったと考えるところ</p> <p>マスクの配布 3</p> <p>消毒等の配付 3</p> <p>情報提供の早さ 2</p> <p>様々な給付金</p> <p>希望者へのPCR検査開始</p> <p>福岡県の包括補助金</p>	<p>①良かったと考えるところ</p> <p>マスクの配布 7</p> <p>消毒等の配付 7</p> <p>情報提供の早さ 5</p> <p>厚労省の慰労金 5</p> <p>助成金 4</p> <p>介護保険の更新手続きの緩和</p> <p>実地指導による防止対策や助言、講習会の開催</p> <p>コロナへの対応に施設側と比較的敷金を認めている</p>	<p>①良かったと考えるところ</p> <p>厚労省の慰労金 2</p> <p>消毒等の配付</p> <p>介護保険での血算の取得</p> <p>拡大予防のための備品、設備金の支給</p> <p>マスクの配布</p> <p>施設人員基準の緩和</p>	<p>①良かったと考えるところ</p> <p>マスクの配布 3</p> <p>消毒等の配付 3</p> <p>介護慰労金や感染症対策を支援する緊急包括支援補助金がなされた 2</p> <p>介護サービス事業の人員基準などに臨時的な取り扱いがしめされたこと</p> <p>コロナ感染防止における情報等</p> <p>市からの支援金</p> <p>国からの補助</p>
<p>②悪かったと考えるところ</p> <p>布マスク 2</p> <p>施設での感染対策の方法などの情報が早く取しなかった</p> <p>医療機関に比し介護施設の支給物や助成金は身についている</p> <p>通知文庫、報告が多すぎる</p> <p>行動マニュアル等示してほしい</p> <p>マスクの過剰搬運による現場の混乱や差別の助長</p> <p>保健所や行政などから聞き取り調査や発生時の詳細の対応がないままである。</p> <p>テレワークができていない業種への配慮がない</p> <p>職員感染者が出た時に保健所と嘱託医がもっていた情報に差異がありトラブルになった。</p>	<p>②悪かったと考えるところ</p> <p>厚労省の慰労金 3</p> <p>感染症防止に必要な備品の優先的提供と品物の確保が遅い</p> <p>検査ができない</p> <p>行政側からの情報発信や施設側からの確認への応答が遅い</p> <p>医療関係者と同等の慰労がされるべき</p> <p>情報が多すぎて取捨選択できない</p> <p>介護保険収入減に対しての補填</p>	<p>②悪かったと考えるところ</p> <p>対応が遅い、</p> <p>情報が遅く少ない</p> <p>検査ができない</p> <p>同じ内容の調査が市や県からあり時間が取られる必要な資材が必要な分、購入できない、物が回ってこない。</p> <p>感染予防に対する政府の認識が甘い</p> <p>医療資材の配布時期が遅い</p> <p>感染症発生の場合の職員体調への対応策など具体的になかった</p>	<p>②悪かったと考えるところ</p> <p>2</p> <p>2</p> <p>2</p>

※回答の右側の数字は、複数の回答を得た場合の回答数である。

表31：行政（国、県、市町村を問わない）の介護施設への様々な対応・施策の評価（続）

施設	直方・取手	田川
<p>①良かったと考えるところ</p> <p>3</p> <p>支援金</p> <p>消毒等の配付</p> <p>各種報告についての期限延長</p>	<p>①良かったと考えるところ</p> <p>2</p> <p>消毒等の配付</p> <p>マスクの配布</p> <p>通所サービスの上位の算定ができる</p> <p>慰労金</p> <p>かり押し経費の申請ができる</p> <p>感染に関する情報発信がまめに行われている</p> <p>支援金</p>	<p>①良かったと考えるところ</p> <p>3</p> <p>支援金支給</p> <p>消毒等の配付</p> <p>マスクの配布</p> <p>新型コロナウイルス感染症緊急支援事業</p> <p>慰労金</p>
<p>②悪かったと考えるところ</p> <p>布マスク</p> <p>感染症発生の場合の職員体制への対応策など具体的になかった</p> <p>必要な資材が必要な分、購入できない。物が回っていない。</p>	<p>②悪かったと考えるところ</p> <p>ホームページの更新や感染者数の知らせが他と比べると遅い</p> <p>新たな制度等への手続きの負担が大き</p> <p>かり押し経費の申請が行政の審査で却下された場合、助成されないこと</p> <p>新たな制度等への説明が不足している</p> <p>調査が多い</p> <p>医療機関とは異なり丸投げ感がある</p> <p>検査ができない</p>	<p>②悪かったと考えるところ</p> <p>市による慰労金等がないこと</p> <p>布マスク</p> <p>継続的な支援が欲しい</p> <p>介護施設から出るごみに対して産廃扱いとして費用負担を求められる</p> <p>必要な資材が必要な分、購入できない。物が回っていない。</p> <p>申請書類が複雑で遅い</p>

※回答の件数の数字は、複数の回答を付した場合は回答数である。

表31：行政（国、県、市町村を問わない）の介護施設への様々な対応・施策の評価（続）

北九州		京築		
①良かったと考えるところ	<p>23 国からの助成金</p> <p>12 国による医療機関、薬局等における感染症大防止等支援事業</p> <p>8 国による感染対策を徹底した上での介護サービス提供支援事業</p> <p>8 P・C・Rの行政検査が拡充されたこと</p> <p>6 北九州市は早い段階でコロナウィルスの状況把握でき</p> <p>3 感染に関する情報発信がこまめに行われている</p> <p>2 老健の人的基準等の臨時的措置</p> <p>2 制度を柔軟に緩和したこと</p> <p>障性者発生時に速やかに具体的に保健所からアドバイスを頂いた</p>	<p>①良かったと考えるところ</p> <p>消毒等の配付</p> <p>マスクの配布</p> <p>慰労金</p>		
②悪かったと考えるところ	<p>9 保健所業務が重畳であり人員不足が継続している</p> <p>7 国と地方自治体の連携が弱い</p> <p>6 施設の人員が不足している</p> <p>5 施設が日々変わるもので正しい情報が速時に把握できない、かつ不安である。</p> <p>4 施設独自の支援法を整理するための具体的な方法を考える間もなく状況が変化している</p> <p>4 に説明を求めること。</p> <p>2 厚労省の通知が多すぎた</p> <p>医療機会は理解できるが福祉への対応については後手に回っている</p> <p>市として高齢者施設で留意すべき指針が定まらなかった</p> <p>施設内で発熱が出たが明らかに原因が分かっており搬送病院との連携も取れても必ず保健所に連絡をし了解を得ないと搬送が出来ず状況が悪くなったことがあった</p> <p>土日祭日の対応や夕方からの対応など現場との連絡がうまく取れないケースがあった</p> <p>風評被害を抑える努力をすべき</p> <p>給付金や補助申請に係る事務手続きが煩雑</p>	<p>②悪かったと考えるところ</p> <p>マスク、消毒液等の在庫数調査ばかりで納品された量、数も少なく遅い。</p> <p>布マスク</p> <p>介護事業所に対する情報が少ない</p> <p>感染症発生の場合の職員体制への対応策など具体的でなかった</p> <p>同じ内容の調査が市や県からあり時間が取られる</p> <p>介護業界の発言力の弱さ</p>	2	
③良かったと考えるところ	<p>必要資料が揃っていない、物が回ってこない。</p> <p>情報の共有</p> <p>検査ができない</p> <p>マスク、消毒液等の在庫数調査ばかりで納品された量、数も少なく遅い。</p> <p>地域の介護施設は迷惑する</p> <p>小学校等の一斉休校により職員の出勤に支障を来した</p> <p>マスクやアルコールの取付在庫が不明</p>			2

※回答の右側の数字は、複数の回答を得た場合の回答数である。

(別添)

令和2年8月

介護保険施設の経営システムに関する調査票

I. 最初に貴施設について伺います。

1. 所在地はどちらですか？

福岡県 () 市・町・村
() 区 (福岡市・北九州市の場合は所在の行政区までお答え下さい)

※ 複数の施設を管理し、本調査票をまとめて記入される場合は他の施設の数を記入下さい。

() 施設

2. 施設の態様は次のどれですか？該当項目を○で囲んでください。

- ① 介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)
- ② 介護老人保健施設
- ③ 介護療養型医療施設
- ④ 介護医療院
- ⑤ その他 ⇒ ()

3. 施設の規模 (定員) は次のどれですか？該当項目を○で囲んでください。

- ① 50 人以下
- ② 51 人以上 100 人以下
- ③ 101 人以上 200 人以下
- ④ 201 人以上

4. 所属団体は次のどれですか？該当項目を○で囲んでください。

- ① (公社) 福岡県老人福祉施設協議会
- ② (公社) 北九州高齢者福祉事業協会
- ③ (公社) 福岡県介護老人保健施設協会
- ④ その他 ⇒ ()

II. 本年4月の民法改正による身元保証人制度の厳格化について質問します。

1. 民法改正による令和2年4月1日以降の連帯保証契約について、ご存知ですか？該当項目を○で囲んでください。また、ご存知の場合は、極度額をどのような基準で設定しましたか？

- ① 知っている ⇒ 極度額の設定基準 ()
- ② 知っているが、極度額は設定していない。
- ③ 知らない

2. 身元引受人と連帯保証人との様々なリスクに対し、入居時に審査を実施していますか？該当項目を○で囲んでください。また実施している場合は、審査を行う部署はどこですか？

- ① 実施している ⇒ 審査部署 ()
- ② 実施していない

ご参考：

- ① 身元引受人のリスク：高齢で入居より先に認知症になるまたは死亡するリスクや遠方に住んでいるため緊急の駆け付けができない。
- ② 連帯保証人のリスク：仕事をしておらず収入がないため、実際に滞納が発生しても支払う能力がない。

3. 入居後に身元引受人と連絡が取れるかなど、定期的な確認を行っていますか？該当項目を○で囲んでください。

- ① 行っている
- ② 行っていない

4. 過去に家賃や管理費などの滞納者が出たことがありますか？該当項目を○で囲んでください。また、実際に滞納が発生した場合の請求はどのような手順で行いますか？

- ① 出たことはない
- ② 出たことがある ⇒ 滞納時の請求の手順

()

5. 身元引受人や連帯保証人の該当者がいない入居希望者が来た場合、どのように対応していますか？該当項目を○で囲んでください。

- ① 入居を断っている
- ② 条件付きで入居を受け入れている ⇒ 条件とは何ですか？

()

6. 身元引受を外部の組織に委託していますか？該当項目を○で囲んでください。また委託する場合（現在、委託している場合も含みます）に外部の組織に求める機能は何ですか？

- ① 委託している
 - ② 委託していない
- ⇒ 外部の組織に求める機能

()

7. 連帯保証に関する財務リスクを保証会社等、外部の組織に委託していますか？該当項目を○で囲んでください。また委託する場合（現在、委託している場合も含みます）に外部の組織に求める機能は何ですか？

- ① 委託している
 - ② 委託していない
- ⇒ 外部の組織に求める機能

()

ご参考：

連帯保証サービス：保証会社が連帯保証することで個人の保証人は不要となり、極度額の設定も不要となる。

Ⅲ. 本年年初からの新型コロナウイルスの流行による介護現場における対応について質問します。

1. 新型コロナウイルスによる経営への影響はありましたか？該当項目を○で囲んでください。

- ① なかった。⇒下記 2. から 4. にお進みください。
- ② あった。⇒下記 3. から 4. にお進みください。

2. 新型コロナウイルスによる経営への影響がなかった要因は何ですか？該当項目を○で囲んでください。(複数回答可)

- ① 周囲の地域で感染者が発生しなかった。
- ② 感染症に対応する内部のシステムが適切に機能していた。
- ③ 常時、組織の情報を公開していたため地域の信頼を得ていた。
- ④ その他(具体的に _____)

3. 新型コロナウイルスによる経営への影響は、経営のどの部分に発生していますか？該当項目を○で囲んでください。(複数回答可)

- ① 入居者への介護サービス提供の部分。
- ② 入居者の募集の部分。
- ③ 職員のモチベーションの部分。
- ④ その他(具体的に _____)

4. 今後の組織運営に関して、感染病予防の他に留意する点を順位付けするとどうなりますか？

- () の中に重要なものから①、②という形で順位付けをしてください。
- () 入居者家族との連携強化。
- () 施設内の原価管理の厳正化。
- () 施設の入居者の確保・マーケティング。
- () 職員のモチベーションの維持。
- () 周辺地域との情報交換。
- () その他(具体的に _____)

5. 今回の感染症への対応を踏まえて、今後、外部との連携で強化したい組織は何ですか？()

- の中に重要なものから①、②という形で順位付けをしてください。
- () 保健所などの行政機関。
- () 大学病院などの拠点病院。
- () 同業の介護施設。
- () 医療機器・資材メーカー。
- () 金融機関。
- () その他(具体的に _____)

6. 今後の介護施設の運営の財源として望ましいと考えるものを順位付けするとどうなりますか？（ ）の中に望ましいものから①、②という形で順位付けをしてください。

- () 介護保険
- () 利用者負担
- () 租税：消費税
- () 租税：所得税・法人税等の直接税
- () その他（具体的に _____)

7. 今回の新型コロナウイルスへの行政（国、県、市町村を問わない）の介護施設への様々な対応・施策で①良かったと考えるところ、と②悪かったと考えるところを下記にお書きください。

① 良かったと考えるところ

② 悪かったと考えるところ

ご協力ありがとうございました。